

—1980年度号—

鹿児島大学生物研究会々誌

LEBEN

—Report of the Biological Society
of Kagoshima University —

— 故 新 敏夫先生追悼号 —

第 **19** 号

鹿児島大学学友会生物研究会

Biological Society of Kagoshima University
Kôrimoto 1-chome
Kagoshima 890, Japan.



新先生（奥様と、昭和49年 霧島）

本会顧問の新敏夫先生（教養部教授）は、昭和57年6月27日心不全のため御逝去されました。会員一同、衷心より哀悼の意を表し、御冥福を御祈り申し上げます。

鹿児島大学生物研究会

新先生を悼む

理学部生物学科教授 中根 猛彦

生物研究会の顧問をしておられた新敏夫教授が、去る6月27日に突然亡くなられた。私は鹿児島に来てまだ4年余りで、あまり先生とお話する機会がなかったが、その間にもお病気やお怪我で2,3度入院されながら、その都度間もなく本復されて、お元気な姿を見せておられた。これは私たちにとって誠に驚嘆に価することで、先生は不死身なのかと思ったほどであった。だから先生の御逝去は全く寝耳に水のことであった。

新先生はもともと鹿児島の伊集院町の御出身であるが、中学を卒業されてから広島高等師範学校に進まれ、卒業後は沖縄師範に勤められたので、応召中は別として、鹿児島に戻られたのは、昭和21年のことである。昭和25年から鹿児島県立大学に迎えられ、同31年から、鹿児島大学に移られた。しかし、先生の研究活動は、既に昭和15年頃にはじまっており、鹿児島県下のコケ類の研究を中心に多くの論著を發表されている。これらの著作リストを拝見すると、先生の植物研究に対する熱意と努力がなみなみのものではなかったことを感じさせられる。先生の強靱なお体も或いはこの結果としてきたえられたのかもしれない。

ともかく先生の御研究が鹿児島県のみならず、南西日本の植物相の研究にとって重要なものであり、大きな進歩であったことは確かなことである。そしてなお期待されるところが大きかった。誠に残念といわねばならない。生物研究会にとっても強い後だてを失なった痛手は大きいことであろう。

先生の永年にわたる御研究とそれに注がれた御努力に対して謹しんで深い敬意を捧げると共に、心から先生の御冥福を祈る。

新先生を偲んで

主将 溝口 信彦

本会顧問の新敏夫先生は、昭和57年6月27日、心不全のためお亡くなりになった。あまりにも突然のことで、部員一同、その訃報に接しても、直ぐには信じる者もおらず皆何かの間違いとしか思っていなかった。しかし、やがてその冷厳な事実が動かし難いものになるにつれ、だれもが、口をつぐんでしまった。驚きと戸惑いが皆に言うべき言葉を失わせただけであろう。私もその一人であって、編集者から原稿を求められても、何を書いてよいのやら、皆目見当がつかないというのが正直なところである。しばらく時をおいて、と思って時間を持ったのだが、形だけの言葉はいくらでも浮んで来ても、心を本当に伝え得る言葉はなかなか見つからず徒らに時が流れるだけであった。せめて、心に浮んだことをいくつか書き残しておきたい。

一般に、大学におけるサークルの顧問と学生というのは、単に事務的な関係になりがちなものである。予算等の関係で書類に印鑑をもらう、というような時でも無ければ、会うことも無く、まかり間違えば、学生でも自分のサークルの顧問が誰か知らないというようなこともありうる。幸いにして、本会の場合、サークルとしての活動内容と、先生の御専門が深く関わっているため、部員の全てがというわけにはいかないにしても、いろいろと御指導を頂くことができた。そしていつも私達が抱くのは先生の情熱のあふれるような印象である。特に植物愛好者として先生に御指導を頂く機会を多く持てたことは、私にとって終生忘れられない思い出である。

先生のお若い頃のそのエネルギッシュな調査行は驚くばかりのもので、鹿児島県本土は言うに及ばず琉球列島、さらには絶海の無人島である宇治群島にまでその足を伸ばされていたことは、私達若い者にもなかなか真似できるものではない。そして、先生については、もはや伝説的さえあるお酒を愛されたことなど。無人島で嵐の一夜を岩穴で焼酎を飲んで過ごしたなどというまことしやかな伝説が、学生の間で信じられている。

こんな具合にして、とりとめもなく、先生の楽しい思い出が後から後から湧いてくるのだが、そんな中で私はやっと先生に対して言うべき言葉を見つけることができたような気がする。それは、とても言葉で表わせないほど大きな感謝の念を敢えて“本当にありがとうございました。”と万感の思いを込めて言うことである。

目 次

新先生を悼む	顧問 中根猛彦	
新先生を偲んで	主将 溝口信彦	
謝 辞・お知らせ		
1980年春期高隈合宿採集目録	小林真澄・三浦幹夫・上原弘行・高井泰編	: 1
1980年度栗野採集報告	小林真澄・三浦幹夫・高井泰編	: 12
1980年度夏期徳之島合宿採集報告	小林真澄・守山泰司・高井泰編	: 35
1980年度秋期屋久島合宿採集目録	高井泰編	: 70
LEBEN第18号の訂正など	三浦幹夫	: 75
[短 報]		
トビイロヒメテントウの鹿児島県からの記録	高井 泰	: 11
会員名簿		
編集後記		

1980年度春期高隈合宿採集目録

小林 真澄(水産学部3年) 三浦 幹夫(理学部2年)
上原 弘行(理学部1年) 高井 泰(理学部1年) 編

1980年度春期合宿は、1980年5月3日から5日までの連休を利用して、大隅半島の垂水市猿ヶ城溪谷で行なわれた。参加者は、小島貴志、大賀康雄、村上貴文、大坪博文、西口雅彦、田窪利朗、下川信貴、木野田毅、川崎昭宏、下條信輔、鮫島真一、小林真澄、加藤いずみ、野間美代子、大牟田 淑子、三浦幹夫、守山泰司、藤井晴朗、富山清升、溝口信彦、遠嶋太志、西野勝人、上原弘行、高井泰の計24人である。

猿ヶ城溪谷は高隈山の西側中腹を流れる本城川流域の溪谷で、我々は、標高400m付近にある山小屋を中心に採集活動を行った。3日間とも授集の間はずっと雨が降り続き、蝶の方の採集は全然であったようだ。甲虫の方も、決して成果が挙げたわけではなかったが、雨の日に訪花するヒメハナカミキリ類などでは新記録も出、入学して初めての合宿となった1年生には雨に濡れて重くなったネットも苦にはならなかった。

昼間の採集の楽しさもさることながら、夜になると、山小屋のあちらこちらにつるしたランプのほの暗い光の下で始まるトランプの楽しさもまたなかなかのもので、新入生にもこの合宿をトランプ合宿と呼ぶ理由は直ちに解されるのであった。まじめなと言おうか、酔狂なと言おうか、この楽しく騒しい輪を抜けて、1人オサムシトラップを仕掛けに出ていった甲虫屋があったが、そして彼は真々暗な中、寒さにふるえながらトラップを掛け終えたのであったが、次の朝それらの全てが雨と蟻のため何の成果ももたらしていないことを知るまで、彼は幸福な夢を見ていたのであった。努力が必ずしも報いられぬことは昆虫採集の哀しさである。

4日の夜には合宿お疲れ様のコンパが始まったが、ただでさえ焼酎に慣れぬ新入生にとっては、大隅の焼酎の強烈な臭いは酷なものであった。飲み渡る新入生に“優しいT先輩”は粉ジュースを入れると臭いが消えるということをお教えたのであったが、そしてそれは教えた本人も実践したことのないことであったが、これを実際に飲んだ1人の新入生によると、暗示程度の効果はあったようである。但し、この新入生はこの夜、全身にじんましんを生じ、夜通し七転八到の苦しみを味わった。当初、彼はこれをダニによるものと考えていたようであるが、これが実は彼にとって最初のアルコールアレルギーの発症であると判明するまでには十日前後を要した。但しこの災難の最大の被害者は、大枚1200円だかを払って買った新品の虫さされの薬を全て消費し尽くされたN氏であるとの見方もある。これに対して何らかの補償がなされたものかどうか今となっては知る由もない。

5日、バス停に向い山道を下る皆の頭上に青空がのぞき始めたのは先頭がもうそろそろバス停に着くころであった。

[高井]

甲虫目 COLEOPTERA

I ハンミョウ科 Cicindelidae

1. ニワハンミョウ *Cicindela japana* Motschulsky
(2 exs., 西野)
2. アイヌハンミョウ *Cicindela gemmata aino* Lewis
(1♂1♀, 高井)
3. ハンミョウ *Cicindela japonica* Thunberg
(1♀, 大坪)(1♂2♀♀, 三浦)(5♂♂3♀♀, 高井)

II ゴミムシ科 Harpalidae

4. ウスモンコムズギワゴミムシ *Tachys fuscicauda* Bates
(1 ex., 高井)
5. オオアオミズギワゴミムシ *Bembidion lissonotum* Bates
(2♂♂2♀♀, 三浦)
6. クビアカヒラタゴミムシ *Loxocrepis rubricola* Bates
(1 ex., 三浦)
7. クロモリヒラタゴミムシ *Colpodes atricomis* Bates
(1 ex., 三浦)
8. ヤセモリヒラタゴミムシ *Colpodes elainus* Bates
(1♀, 高井)
9. サタヒラタゴミムシ *Colpodes sataensis* Habu
(1 ex., 三浦)
10. フタホシヒメアトキリゴミムシ *Lebia bifenestrata* Morawitz
(2 exs., 三浦)
11. ヤホシゴミムシ *Lebidia octoguttata* Morawitz
(2 exs., 西野)
12. フタホシスジバネゴミムシ *Planetes puncticeps* Andrewes
(3 exs., 高井)

III シデムシ科 Silphidae

13. クロシデムシ *Nicrophorus concolor* Kraatz
(1 ex., 大坪)……夜間の澄火採集による。

IV ハネカクシ科 Staphylinidae

14. キイロハナムグリハネカクシ *Eusphalerum parallelum* Sharp
(3♂♂, 高井)

15. クロミズギワヨツメハネカクシ *Psephidonus caliginosus* Sharp
 (1 ex., 高井)
 V コガネムシ科 Scarabaeidae
16. ラインアシナガコガネ *Hoplia reini* Heyden
 (2 exs., 三浦)
17. ビロウドコガネ *Maladera japonica* Motschulsky
 (2 exs., 高井)
18. カミヤビロウドコガネ *Maladera kamiyai* Sawada
 (1 ex., 三浦)
19. マルガタビロウドコガネ *Maladera secreta* Brenske
 (1 ex., 高井)
20. カバイロビロウドコガネ *Serica similis* Lewis
 (1 ex., 高井)
21. オオキイロコガネ *Pollaplonyx flavidus* Waterhouse
 (1 ♂, 三浦)
22. コイチャコガネ *Adoretus fenuimaculatus* Waterhouse
 (1 ex., 高井)
23. ナラノチャイロコガネ *Proagopertha pubicollis* Waterhouse
 (1 ex., 三浦)
24. ヒラタハナムグリ *Nipponovalgus angusticollis* Waterhouse
 (3 ♂♂, 三浦) (7 exs., 高井)
25. コアオハナムグリ *Oxycetonia jucanda* Faldermann
 (1 ♂, 三浦) (1 ex., 高井)
 VI コメツキムシ科 Elateridae
26. ドウガネヒラタコメツキ *Corymbitodes gratus* Lewis
 (1 ex., 三浦) (1 ex., 高井)
27. ミドリヒメコメツキ *Vuilletus viridis* Lewis
 (11 exs., 三浦) (1 ex., 高井)
28. オオハナコメツキ *Dicronychus nothus* Candeze
 (2 exs., 高井)
29. アカアシオオクシコメツキ *Spheniscosomus cete* Candeze
 (1 ex., 高井)
30. キバネホソコメツキ *Dolerosomus gracilis* Candeze
 (7 exs., 三浦) (4 exs., 高井)

- 3 1. ムナボソコメツキ *Ectinus exulatus* Lewis
 (3 exs., 三浦)
 VII ホタル科 Lampyridae
- 3 2. オバボタル *Lucidina biplagiata* Motschulsky
 (1 ex., 三浦)
 VIII ジョウカイボン科 Cantharidae
- 3 3. クロヒメクビボソジョウカイ *Podabrus malthinoides* Kiesenwetter
 (1 ex., 三浦) (1 ♀, 高井)
- 3 4. キンイロジョウカイ *Themus episcopalis* Kiesenwetter
 (1 ex., 三浦)
- 3 5. ジョウカイボン *Athemus suturellus luteipennis* Kiesenwetter
 (1 ex., 高井)
- 3 6. セボシジョウカイ *Athemus vitellinus* Kiesenwetter
 (1 ex., 高井)
 IX ベニボタル科 Lycidae
- 3 7. テングベニボタル *Platycis nasutus* Kiesenwetter
 (1 ex., 高井)
 X ジョウカイモドキ科 Melyridae
- 3 8. クギヌキヒメジョウカイモドキ *Ebaeus oblongulus* Kiesenwetter
 (1 ♂ 2 ♀♀, 高井)
 XI ケシキスイムシ科 Nitidulidae
- 3 9. コクロチビハナゲシキスイ *Brachypterus urticae* Fabricius
 (4 exs., 高井)
- 4 0. キベリチビゲシキスイ *Meligethes violaceus* Reitter
 (1 ex., 高井)
- 4 1. ハバビロヒラタゲシキスイ *Epuraea clura* Reitter
 (2 exs., 高井)
- 4 2. カクアシヒラタゲシキスイ *Epuraea bergeri* Sjöberg
 (1 ex., 高井)
- 4 3. キイロセマルゲシキスイ *Cychramus dorsalis* Reitter
 (1 ex., 三浦) (2 exs., 高井)
- 4 4. ドウイロムクゲケシキスイ *Aethina aeneipennis* Reitter
 (3 exs., 高井)
- 4 5. マエアカムクゲケシキスイ *Aethina flavicollis* Reitter
 (1 ex., 高井)

XII キスイムシ科 Cryptophagidae

- 4 6. クロモンキスイ *Cryptophagus decoratus* Reitter
(1 ex., 高井)

XIII キスイモドキ科 Byturidae

- 4 7. ズグロキスイモドキ *Byturus atricollis* Reitter
(3 exs., 高井)

XIV テントウムシ科 Coccinelliidae

- 4 8. コクロヒメテントウ *Scymnus ishidai* Araki
(1 ex., 高井)
- 4 9. ハレヤヒメテントウ *Pseudoscymnus hareja* Weise
(1 ex., 高井)
- 5 0. クロツヤテントウ *Serangium japonicum* Chapin
(1 ♀, 高井)
- 5 1. テントウムシ *Harmonia axyridis* Pallas
(1 ex., 高井)
- 5 2. ナナホシテントウ *Coccinella septempunctata bruckii* Mulsant
(1 ex., 三浦)
- 5 3. ヒメカメノコテントウ *Propylea japonica* Thnberg
(1 ex., 三浦)

XV ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae

- 5 4. ヒメマルクビゴミムシダマシ *Tarpela elegantula* Lewis
(1 ex., 高井)

XVI ハムシダマシ科 Lagriidae

- 5 5. アオハムシダマシ *Arthromacra viridissima* Lewis
(1 ex., 三浦)
- 5 6. ナガハムシダマシ *Macrolagria rufobrunnea* Marseul
(8 exs., 高井)

XVII クビナガムシ科 Cephaloidea

- 5 7. クビナガムシ *Cephaloon pallens* Motschulsky
(1 ex., 高井)

XVIII ナガクチキムシ科 Melandryidae

- 5 8. *Holostrophus morimotoi* Sasaji
(1 ex., 高井)
- 5 9. ビロウドホソナガクチキムシ *Phloeotrya obscura* Lewis
(1 ex., 高井)

60. アオオビナガクチキムシ *Osphya orientalis* Lewis
 (1♂1♀, 鮫島) ……エゴノキの花上より得られた。
 XIX ハナノミダマシ科 Scrautiidae
61. クロフナガタハナノミ *Anaspis marseuli* Csiki
 (1 ex., 高井)
62. キイロフナガタハナノミ *Anaspis luteola* Marseul
 (2 exs., 高井)
 XX カミキリモドキ科 Oedemeridae
63. アオカミキリモドキ *Xanthochroa waterhousei* Harold
 (1♀, 高井)
64. カトウカミキリモドキ *Xanthochroa katoi* Kono
 (1♀, 高井)
65. アオグロカミキリモドキ *Asclera nigrocyanea* Lewis
 (1 ex., 高井)
66. フタイロカミキリモドキ *Oedemeronia sexualis* Marseul
 (1♂, 三浦)
 XXI ニセクビボソムシ科 Aderidae
67. マドラニセクビボソムシ *Phytobaenus amabilis* Sahlberg
 (1 ex., 高井)
 XXII カミキリムシ科 Cerambycidae
68. キバネニセハムシハナカミキリ *Lemula decipiens* Bates
 (2 ex., 木野田) (1 ex., 鮫島) (2 exs., 三浦) (1 ex., 高井)
69. ヒナルリハナカミキリ *Acmaeops minuta* Gebler
 (1 ex., 高井)
70. ヒメハナカミキリ *Pidonia mutata* Bates
 (1♂, 木野田)
71. ナガバヒメハナカミキリ *Pidonia signifera* Bates
 (1♂2♀♀, 2 ex., 木野田) (1♂, 遠嶋) (4♂♂2♀♀, 三浦) (6♂♂4♀♀,
 高井) (1♀, 西野)
72. ニセヨコモンヒメハナカミキリ *Pidonia simillima* Ohbayashi et Hayashi
 (1♀, 木野田) (1♂1♀, 三浦) (2♂♂, 高井)
 これは本種の大隅半島からの初記録であり、同時に、従来の分布南限(霧島山)を更新するものと思われる。
73. トサヒメハナカミキリ *Pidonia approximata* Kuboki
 (5♂♂5♀♀, 木野田) (7♂♂11♀♀, 三浦) (9♂♂11♀♀, 高井)

これは本種の高隈山からの新記録になると思われる。

74. フタオビノミハナカミキリ *Pidonia puziloi* Solsky

(1♂, 2 exs., 木野田) (6♂♂ 2♀♀, 三浦) (4♂♂ 1♀, 高井) (1♀, 西野)

他のハナカミキリなどが日なたの花に多く集まるのに対し、本種は日陰のハクサンボクに多く訪花するようであった。

75. チャイロヒメハナカミキリ *Pidonia debilis* Kraats

(5♂♂ 3♀♀, 2 exs., 木野田) (12♂♂ 7♀♀, 三浦) (10♂♂ 18♀♀, 高井)

(1♂ 1♀, 1 ex., 西野)

76. ヘリウスハナカミキリ *Pyrrhona laeticolor* Bates

(1♀, 高井)

77. ヤツボシハナカミキリ *Leptura arcuata* Panzer

(1 ex., 木野田)

これは本種の高隈山からの新記録になると思われる。

78. ヒメクロトラカミキリ *Rhaphuna diminuta* Bates

(2 exs., 三浦)

79. トゲヒゲトラカミキリ *Demonax transilis* Bates

(2 exs., 鮫島) (4 exs., 三浦)

80. シロトラカミキリ *Paraclytus excultus* Bates

(1♂ 1♀, 鮫島)

81. ヒトオビアラゲカミキリ *Rhopaloscelis unifasciatus* Blessig

(1 ex., 木野田)

82. ヒゲナガモモプトカミキリ *Acanthocinus griseus orientalis* Ohbayashi

(1♀, 木野田)

これは本種の大隅半島からの新記録になると思われる。

XXIII マメゾウムシ科 Bruchidae

83. ネムノキマメゾウムシ *Bruchidius terrenus* Sharp

(3 exs., 三浦) (1 ex., 高井)

84. シリアカマメゾウムシ *Bruchidius urbanus* Sharp

(11 exs., 三浦) (5 exs., 高井)

XXIV ハムシ科 Chrysomeridae

85. キイロナガツツハムシ *Smaragdina nipponensis* Chûjô

(1 ex., 高井)

86. ドウガネツヤハムシ *Oomorhoides cupreatus* Baly

(3 exs., 高井)

87. アカガネサルハムシ *Acrothiniun gaschkevitchii* Motschulsky
(2 exs., 三浦) (5 exs., 高井) (1 ex., 西野)
88. マダラカサハラムシ *Demotina fasciculata* Baly
(1 ex., 高井)
89. セアカゲバカサルハムシ *Lypestes fulvus* Baly
(1 ex., 高井)
90. コガタルリハムシ *Gastrophysa atrocyanea* Motschulsky
(2 exs., 高井)
91. フジハムシ *Gonioctena rubripennis* Baly
(1 ex., 高井)
92. クロウリハムシ *Aulacophora nigripennis* Motschulsky
(2 exs., 高井)
93. アトボシハムシ *Paridea angulicollis* Motschulsky
(2 exs., 三浦) (3 exs., 高井)
94. キバネマルノミハムシ *Hemipyxis flavipennis* Baly
(4 exs., 三浦) (4 exs., 高井)
95. アカバネタマノミハムシ *Sphaeroderma nigricolle* Jacoby
(1 ex., 高井)
96. ルリマルノミハムシ *Nonarthra cyaneum* Baly
(1 ex., 高井)
- XXV オトシブミ科 Attelabidae
97. クチブトチョッキリ *Lasiorrhynchites brevirostris* Roelofs
(1 ex., 三浦)
98. カシルリオトシブミ *Euops splendida* Voss
(1 ex., 三浦)
99. ヒメコブオトシブミ *Phymatapoderus pavens* Voss
(1 ex., 三浦) (1 ex., 高井)
100. ヒメクロオトシブミ *Apoderus erythrogaster* Vollenhoven
(3 exs., 高井)
- XXVII ゾウムシ科 Curculionidae
101. キュウシュウヒゲボソゾウムシ *Phyllobius rotundicollis* Roelofs
(1 ex., 高井)
102. アトモンヒョウタンゾウムシ *Amystax satanus* Nakane
(5 exs., 三浦)

103. オビモンヒョウタンゾウムシ *Amystax fasciatus* Roelofs
(1 ex., 三浦)
104. ホソアナアキゾウムシ *Hylobius elongatus* Roelofs
(1 ex., 高井)
105. ヒメクチカクシゾウムシ *Syrotelus umbrosus* Roelofs
(1 ex., 高井)
106. キイチゴトゲサルゾウムシ *Ceuthorrhynchidius hypocrita* Hustache
(1 ex., 高井)
107. セダカシギゾウムシ *Curculio convexus* Roelofs
(1 ex., 高井)
XXVII キクイムシ科 Scolytidae
108. ミカドキクイムシ *Scolytoplatypus micado* Blandford
(1 ♀, 高井)

以上, 学名・配列は原色昆虫大図鑑Ⅱ(北隆館)および同追補正誤表にほぼ従った。

採集年月日は全て, 1980年5月3日-5日であるので省略した。

[三 浦]

膜 翅 目 HYMENOPTERA

I コシブトハナバチ科 Anthophoridae

1. ニッポンヒゲナガハナバチ *Tetralonia nipponensis* Pérez
(1 ♂ 1 ♀, 4. V, 高井)

II ミツバチ科 Apidae

2. コマルハハバチ *Bombus ardens* Smith
(1 ♀, 4. V, 高井)
3. セイヨウミツバチ *Apis mellifera* Linné
(1 ♀, 4. V, 高井)

[高 井]

半翅目 HEMIPTERA

I マルカメムシ科 Plataspidae

1. マルカメムシ *Coptosoma punctissimus* Montandon
(1 ex., 4. V, 小林) (3 exs., 5. V, 小林)

II カメムシ科 Pentatomidae

2. ムラサキシラホシカメムシ *Eysarcoris tallax* Breddin
(1 ex., 4. V, 小林)
3. アオクサカメムシ *Nezara antennata* Scott
(1 ex., 5. V, 小林)
4. ハナダカカメムシ *Dybowskyia reticulata* Ballas
(1 ex., 5. V, 田窪)

III ツノカメムシ科 Acanthosomatidae

5. ハサミツノカメムシ *Acanthosoma labiduroides* Jakovlev
(1 ex., 4. V, 小林)
6. エサキモンキツノカメムシ *Sastragala esakii* Hasegawa
(1 ex., 5. V, 高井)

IV ヘリカメムシ科 Coreidae

7. ホシハラビロヘリカメムシ *Homoeocerus unipunctatus* Thunberg
(2 exs., 4. V, 小林) (1 ex., 5. V, 高井)

V ナガカメムシ科 Lygaeidae

8. スコットヒョウタンナガカメムシ *Prosomoeus brunneus* Scott
(1 ex., 5. V, 小林)
9. オオモンシロナガカメムシ *Metochus abbreviatus* Scott
(1 ex., 5. V, 小林)

VI サシガメ科 Reduviidae

10. クビグロアカサシガメ *Haematoloecha delibuta* (Distant)
(1 ex., 4. V, 高井)

[小林]

ト ン ボ 目 ODonATA

I カワトンボ科 Calopterygidae

1. カワトンボ *Mnais strigata* Selys

(1♂, 4. V, 田窪) (1♀, 3. V, 高井) (1♂, 4. V, 高井) (2♂♂, 24-26, V, 上原)

II サナエトンボ科 Gomphidae

2. ヤマサナエ *Gomphus melaenops* Selys

(1♀, 5. V, 高井)

3. クロサナエ *Davidius fujiana* Fraser

(1♂, 3. V, 田窪) (1♀, 4. V, 高井)

[上 原]

〔 短 報 〕

トビイロヒメテントウの鹿児島県からの記録

高井 泰 (理学部1年)

トビイロヒメテントウ *Scymnus (Scymnus) paganus* Lewis は、本州・九州に分布するが、福岡県英彦山を除けばその個体数は少なく、筆者は鹿児島県での採集例を知らない。本種を鹿児島県で採集しているので報告する。

鹿児島県大口市十曾 1980年5月11日 1頭 高井採集

1980年栗野採集報告

小林 真澄（水産学部3年） 三浦 幹夫（理学部2年）

高井 泰（理学部1年）

編

1980年の新入生歓迎合宿は、例年どおり、始良郡栗野町栗野岳温泉周辺で行なわれた。期間は、1980年6月21日（土）22日（日）の両日であるが、ここでは、部員の個人採集の記録も含める。但し、採集年は全て、1980年である。

目録は、甲虫目、半翅目、膜翅目、脈翅目を掲載した。本来なら蝶も掲載の予定であったが、高隅合宿・屋久島合宿の蝶の目録と共に、その下原稿（部員各人から提出された採集目録）も含めて火災のため焼亡してしまったので、残念ながら掲載できない。そこで、一応、栗野合宿の際の蝶の採集品として注目すべきタッパンルリシジミ *Celastrina dilecta* Moore について、簡単に触れておく。これは、22日午後1時過ぎ、栗野岳温泉から牧場へ行く途中の橋のたもと、合宿中降り続いた雨が作った水溜りに、1頭の雌が来ていたというもので、数人の人間がこれを横目で見ながら、「どーせルリシジミだろ」とばかりに放っておいたものを、恐るべき慧眼かまたまた人間の運命の不可思議か、田窪先輩が採集したというもので、この時期ウスイロオナガシジミ、ミズイロオナガシジミが発生するため、栗野を訪れる蝶屋は少なくないにもかかわらず、栗野での本種の採集は実に21年ぶりという快挙であった。また、6月の雌の採集例としても初めてのもので時期的にこれより早い記録は、1957年4月の高千穂峰での採集例（これは日本で最初の雌の採集例のようである）しかない。今回の合宿で採集された個体は、県立博物館の福田晴夫先生によって解剖され、卵巣の未発達を確認されたと聞いている。この個体については既に二町一成氏による日本産タッパンルリシジミの総まとめ（SATSUMA（85）：1-44）の中で、表裏の写真と共に報告されているので、そちらも参照して頂きたい。それにしても、このタッパンルリシジミというのは、未だに土着種か迷蝶かもわかっていないようで、二町氏の総まとめがでた頃、東京の方では間もなくその生活史が解明されると無責任な期待をした人物もいたようであるが、当時有力だった土着説も、最近ではまたまた怪しくなってきたようである。

その他の昆虫類は目録のとうりであるが、甲虫類では過去最高の32科268種を記録することができた。しかし目録に収載できなかったものにも前田三千治氏のモジャモジャツチイロゾウムシ *Pseudohylobius setosus* Morimoto など貴重なものがあつた。こういう大事な記録は、然るべきところに報告してもらわないと、編集する側としては困るのダ。1日も早く正確なデータと共に報告されることを祈りたい。その他、甲虫では、ニセジョウカイボンとして今坂氏により報告された *Athemus* sp. が、*A. infuscatus* であることが、今回の目録で報告された。但し研究されたのは、中根猛彦博士と、木野田毅先輩である。また佐藤正孝博士も九重山からこの種

に、“非常によく似て、”“おそらくその種の一方型ではないかと考えられる、”という表現で記録されている（北九州の昆虫21(1):13-14, 1975）。久松定成博士も、今坂氏の報文に対し1982年の甲虫界の動向をまとめた（昆虫と自然18(3):10-16, 1988）中で矢島・中根（1969）の報文（この中には*A. infuscatus*の原記載が含まれている）を参考にすることを勧められている。しかし、ともあれ、酷似した2種を見分けた今坂氏の慧眼もさすがである。

脈翅目では記録できたのは2種に止まった。オオツノトンボは、低木の下にネットを受けて叩いてみたところ、アリジゴクのお化けが落ちて来たので、おもしろ半分に、フィルムのカースに入れておいたもので、完全に忘れた頃、ふと見てみると知らぬうちに蛹化しており、おやおやと思って少し大き目の紙箱に放り込んでおいたところ、あれあれという内に羽化してしまった。（まるで虫屋失格である。）この虫が、合宿では何本も蛍光灯をつけて夜間採集をしている所に飛んできた。

このように書くと、いかにもまじめに虫を採っていたようであるが、合宿は何しろ新入生歓迎であって、酒宴の凄じさは恐ろしいもので、特に大老S氏（命が惜しいので敢えて名前を伏せる）が参加したために、1年生の悲惨はここに極まり、ある1人はテレビアニメの主題歌のメドレーをさせられ、暇と言おうかこれを教えたT氏の証言によれば100曲を越えていたというが、歌った本人はほとんど記憶が無かった様である。先に寝袋に入っていた女子部員からは（彼女等は一番遠い部屋に居たにもかかわらず）騒々しくて寝られなかったと苦情が出た。もっとも12月にやはり栗野岳温泉で行なわれた忘年会ではこれを遙かに上回る伝説的な事件が起きたのであるが、あまりに悲惨なので、部内の伝説に止めて、ここでは記さないことにする。

個人的に書かせてもらえば、生研に入会して、城山の次に先輩に連れていってもらったのが、栗野岳温泉であった。4月19日の事であるが、この時は初めて見たセアカオサムシに感動してしまった。連れていってくれたのは鮫島先輩であったが、鮫島先輩が道路の側溝の深くなっている所へ潜るようにして入って行き甲虫を探す姿には恐怖を感じた。私自身、側溝での採集は得意なつもりでいたが、せいぜい、上から棒で側溝に貯った落葉をかき分ける位のものであった。大学は凄いとこらどと思った。そして、同時平行的に、大学の講義に失望していき、私は1年を虫に消費し去ったのであった。今でも、反省する点はいくつも思い浮ぶのだが、不思議と後悔という感情は起きてこない。間違った1年間ではあったかも知れないが、無駄な1年では無かったような気がする。1年生の頃、先輩に何かと世話を焼いてもらう度に恐縮していた私は、先輩達に、お前達が先輩になった時には…と言われ、その時はそのつもりであったが、今、振り返ってみると、それから8年がたち、後輩に何もしてやることのできなかつた自分が申し訳無い思いもする。栗野岳は、あれから何度か行く機会があったが、行く度に思わぬ種に目くわす所である。中根博士のお話では、1本の朽木のキノコから、オオキノコムシの新種が2種も同時に採集されたそうである。栗野岳の昆虫相の大要が判明するのは、まだまだ遠い先のことであるようだ。

〔高井〕

※合宿の参加者は記録の不備で完全に知ることができない。採集者は全て姓のみ記した。氏名については巻末の名簿を参照されたい。前田とあるのは全て田編三千治氏のことである。

甲 虫 目 COLEOPTERA

I ハンミョウ科 Cicindelidae

1. ニワハンミョウ *Cicindela japana* Motschulsky
(1♂, 29. IV, 高井)(1♂, 14. V, 三浦)(1♂, 17. VI, 小林)(2♀♀, 21~22. VI, 高井)(1 ex., 22. VI, 西野)
2. アイヌハンミョウ *Cicindela gemmata aino* Lewis
(1♂, 29. IV, 高井)(2♀♀, 14. V, 三浦)
3. ハンミョウ *Cicindela japonica* Thunberg
(2 exs., 21. VI, 前田)(2 exs., 22. VI, 西野)

II オサムシ科 Carabidae

4. セアカオサムシ *Hemicarabus tuberculatus* Dejean et Boisduval
(1♀, 19. IV, 高井)(1♀, 14. V, 三浦)
5. ミヤマメダカゴミムシ *Notiophilus impressifrons* Morawitz
(1♀, 19. IV, 高井)

III ゴミムシ科 Harpalidae

6. ガロアミズギワゴミムシ *Bembidion galloisi* Netolitzky
(1 ex., 21. VI, 高井)
7. オオアオミズギワゴミムシ *Bembidion lissonotum* Bates
(2♂♂2♀♀, 4. V, 三浦)
8. アオグロヒラタゴミムシ *Agonum chalconum* Bates
(1♂1♀, 14. V, 三浦)(2♂♂3♀♀, 21. VI, 三浦)(1♂1♀, 21. VI, 高井)
9. クビアカヒラタゴミムシ *Loxocrepis rubriola* Bates
(1 ex., 21. VI, 高井)
10. オオアオモリヒラタゴミムシ *Colpodes buchmanani* Hope
(1 ex., 21. VI, 前田)(1♂1♀, 21. VI, 三浦)(1 ex., 21. VI, 高井)
11. クロモリヒラタゴミムシ *Colpodes atricomus* Bates
(1♀, 21. VI, 高井)
12. マルガタゴミムシ *Amara chalcites* Dejean
(1 ex., 29. IV, 高井)
13. オオアトボシアオゴミムシ *Chlaenis micans* Fabricius
(1♀, 19. IV, 高井)
14. フタホシヒメアトキリゴミムシ *Lebia bifenestrata* Morawitz
(1 ex., 29. IV, 高井)(1 ex., 14. V, 三浦)

15. ハギキノコゴミムシ *Coptodesina subapicalis* Putzeys
(5 exs., 21. VI, 三浦) (1 ex., 21. VI, 高井)
16. ヤホシゴミムシ *Lebidia octoguttata* Morawitz
(1 ex., 14. V, 三浦)
17. キガシラアオアトキリゴミムシ *Calleida lebida* Redtenbacher
(1 ex., 20. VI, 前田)
18. オオミツアナアトキリゴミムシ *Parena perforata* Bates
(1 ex., 21. VI, 高井)
19. コヨツボシアトキリゴミムシ *Dolichoctis striata* Schmidt-Göbel
(1 ex., 21. VI, 三浦) (1 ex., 21. VI, 高井)
20. フタホシスジバネゴミムシ *Planetes puncticeps* Andrewes
(2 exs., 19. IV, 高井)
21. オオクビボソゴミムシ *Galeritella orientalis* Schmidt-Göbel
(1 ex., 19. IV, 高井) (1 ♂, 14. V, 三浦)
IV ガムシ科 Hydrophilidae
22. コウセンマルケシガムシ *Deratogonus reversus* Sharp
(1 ex., 21. VI, 高井)
V シテムシ科 Silphidae
23. クロシテムシ *Nicrophorus concolor* Kraatz
(1 ex., 21. VI, 前田)
VI デオキノコムシ科 Scaphidiidae
24. ヒメセスジデオキノコムシ? *Ascaphium apicale* Lewis?
(1 ex., 22. VI, 高井)
採集者の高井によれば、この個体は、体長 4.5 mm, 触角末節は淡色, 上翅の第 6 条溝は少しくぼむ。
25. ヤマトデオキノコムシ *Scaphidium japonum* Reitter
(2 exs., 21. VI, 三浦) (1 ex., 22. VI, 高井)
VII ハネカクシ科 Staphylinidae
26. ネアカトガリハネカクシ *Medon lewisius* Sharp
(1 ex., 19. IV, 高井)
27. ムネビロハネカクシ *Algon grandicollis* Sharp
(1 ex., 19. IV, 高井)
28. ウスチャセミゾハネカクシ *Myremecopora algarum* Sharp
(1 ex., 22. VI, 高井)

29. クビアカアリノスハネカクシ *Zyras picta* Sharp
 (1 ex., 29. IV, 高井)
 VIII クワガタムシ科 Lucanidae
30. ミヤマクワガタ *Lucanus maculifemoratus* Motschulsky
 (2♂♂, 20~21. VI, 高井)(2♀♀, 21. VI, 前田)(1♂, 22. VI, 西野)
 (1♂, 4. VII, 大坪)
31. ノコギリクワガタ *Prosopocoilus inclinatus* Motschulsky
 (1♂, 21. VI, 木野田)(1♂, 23. VI, 西野)
32. コクワガタ *Macrodorcas rectus* Motschulsky
 (♂, 21. VI, 前田)(1♂, 4. VII, 大坪)
 IX センチコガネ科 Geotrupidae
33. オオセンチコガネ *Geotrupes auratus* Motschulsky
 (1 ex., 14. V, 三浦)
 X コガネムシ科 Scarabaeidae
34. ダイコクコガネ *Copris ochus* Motschulsky
 (1♂, 20. VI, 高井)
35. ゴホンダイコクコガネ *Copris acutidens* Motschulsky
 (1♂, 21. VI, 守山)
36. カドマルエンマコガネ *Onthophagus lenzii* Harold
 (1♂, 21. VI, 高井)
37. セスジカクマグソコガネ *Rhyparus azumai* Nakane
 (1 ex., 21. VI, 前田)(3 exs., 21. VI, 高井)
38. ヒメアシナガコガネ *Ectinohoplia obducta* Motschulsky
 (4 exs., 21. VI, 高井)
39. ビロウドコガネ *Maladera japonica* Motschulsky
 (1 ex., 21. VI, 三浦)
40. カミヤビロウドコガネ *Maladera kamiyai* Sawada
 (1 ex., 14. V, 三浦)
41. マルガタビロウドコガネ *Maladera secreta* Brenske
 (1 ex., 21. VI, 三浦)
42. ヤマトヒゲナガビロウドコガネ? *Serica nipponica* Nomura?
 (1 ex., 21. VI, 前田)
43. オオカンショコガネ *Apogonia major* Waterhouse
 (1 ex., 21. VI, 前田)

- 4 4. クリイロコガネ *Miridiba castanea* Waterhouse
(1 ex., 2 1. VI, 高井)
- 4 5. ナガチャコガネ *Heptophylla picea* Motschulsky
(1 ex., 2 1. VI, 前田)
- 4 6. マメコガネ *Popillia japonica* Newmann
(1 ex., 2 1. VI, 高井)
- 4 7. コイチャコガネ *Adoretus tenuimaculatus* Waterhouse
(1 ex., 2 9. IV, 高井) (1 ex., 2 1. VI, 高井) (1 ex., 2 2. VI, 西野)
- 4 8. コガネムシ *Mimela splendens* Gyllenhal
(2 ♂♂, 2 0. VI, 前田) (2 ♂♂, 2 0—2 1. VI, 高井)
- 4 9. ヒメスジコガネ *Mimela flauilabris* Waterhouse
(3 exs., 2 0—2 1. VI, 前田) (4 exs., 2 0. VI, 高井)
- 5 0. タケムラスジコガネ *Mimera takemurai* Sawada
(1 ♂ 1 ♀, 2 1. VI, 前田) (1 ex., 2 1. VI, 高井)
- 5 1. ヒラタアオコガネ *Anomala octiescostata* Burmeister
(1 ex., 2 9. IV, 高井) (1 ex., 2 1. VI, 高井)
- 5 2. オオスジコガネ *Anomala costata* Hope
(1 ex., 2 1. VI, 前田)
- 5 3. スジコガネ *Anomala testaceipes* Motschulsky
(1 ex., 2 0. VI, 前田) (1 ex., 2 1. VI, 高井) (2 exs., 2 2. VI, 西野)
- 5 4. アオドウガネ *Anomala albopilosa* Hope
(1 ♀, 2 0. VI, 前田) (5 exs., 2 0—2 1. VI, 高井) (3 exs., 2 2. VI, 西野)
- 5 5. ヒメコガネ *Anomala rufocuprea* Motschulsky
(1 ex., 2 1. VI, 高井)
- 5 6. ツヤコガネ *Anomala lucens* Ballion
(2 exs., 2 0. VI, 前田) (4 exs., 2 0. VI, 高井) (1 ex., 2 1. VI, 三浦)
- 5 7. セマダラコガネ *Blitopertha orientalis* Waterhouse
(1 ex., 2 9. VI, 水主)
- 5 8. ヒラタハナムグリ *Nipponovalgus angusticollis* Waterhouse
(1 ex., 2 9. IV, 高井) (2 ex., 2 2. VI, 高井)
- 5 9. ハナムグリ *Cetonia pilifera* Motschulsky
(1 ♀, 1 1. V, 三浦)
- 6 0. コアオハナムグリ *Oxycetonia jucunda* Faldermann
(1 ex., 2 9. IV, 高井) (2 exs., 2 1. VI, 高井)

Ⅱ タマムシ科 Buprestidae

- 6 1. シロオビナカボソタマムシ *Coraeus quadriundulatus* Motschulsky
(1 ex., 21. Ⅵ, 高井)
- 6 2. ミドリツヤナガタマムシ *Agrilus insuspectus* Obenberger
(1 ex., 29. Ⅳ, 高井)

Ⅲ コメツキムシ科 Elateridae

- 6 3. オオサビコメツキ *Alaotypus maeklinii* Candèze
(1 ex., 21. Ⅵ, 前田) (1 ex., 22. Ⅵ, 西野)
- 6 4. サビキコリ *Agrypnus binodulus* Motschulsky
(2 ♀♀, 21-22. Ⅵ, 高井)
- 6 5. ムナビロサビキコリ *Agrypnus cordicollis* Candèze
(2 ex., 14. Ⅴ, 三浦) (1 ex., 21. Ⅵ, 三浦)
- 6 6. ホソサビキコリ *Adelocera fuliginosus* Candèze
(1 ♂, 21. Ⅵ, 高井)
- 6 7. ヒゲコメツキ *Pectocera fortunei* Candèze
(4 ♂♂ 1 ♀, 20-21. Ⅵ, 前田) (1 ♀, 21. Ⅵ, 三浦) (1 ♂ 1 ♀, 21. Ⅵ, 高井) (1 ex., 22. Ⅵ, 西野)
- 6 8. オオヒラタコメツキ *Selatosomus notabilis* Candèze
(1 ex., 20. Ⅵ, 前田)
- 6 9. ミドリヒメコメツキ *Vuilletus viridis* Lewis
(1 ex., 14. Ⅴ, 三浦)
- 7 0. オオハナコメツキ *Dicronychus nothus* Candèze
(1 ex., 21. Ⅵ, 高井)
- 7 1. アカハラクロコメツキ *Ampedus hypogastricus* Candèze
(1 ♀, 21. Ⅵ, 高井)
- 7 2. クロツヤハダコメツキ *Pseudathous secessus* Candèze
(1 ex., 22. Ⅵ, 高井)
- 7 3. ヒメクロツヤハダコメツキ *Pseudathous desertor* Candèze
(1 ex., 21. Ⅵ, 前田) (1 ex., 22. Ⅵ, 高井)
- 7 4. ムネスジダングラコメツキ *Harminius singularis* Lewis
(1 ♂, 21. Ⅵ, 高井)
- 7 5. キバネホソコメツキ *Dolerosomus gracilis* Candèze
(1 ♂ 1 ♀, 29. Ⅳ, 高井)

Ⅳ ホタル科 Lampyridae

- 7 6. カタアカホタルモドキ *Drilaster axillaris* Kiesenwetter

(1 ex., 2 1. VI, 高井)

77. オバボタル *Lucidina biplagiata* Motschulsky

(1 ex., 2 1. VI, 三浦) (1 ex., 2 1. VI, 高井)

78. オオマドボタル *Pyrocoelia discicollis* Kiesenwetter

(1 ♂, 2 1. VI, 三浦) (1 ex., 2 2. VI, 高井)

79. ヒメボタル *Hotaria parvula* Kiesenwetter

(1 ♂, 2 1. VI, 三浦)

XIV ジョウカイボン科 Cantharidae

80. クピボソジョウカイ *Podabrus heydeni* Kiesenwetter

(1 ex., 2 9. IV, 高井)

81. チビクピボソジョウカイ *Podabrus ochraceus* Kiesenwetter

(1 ♂, 1 9. IV, 高井)

82. クロヒゲナガジョウカイ *Podabrinus modesta* Kiesenwetter

(1 ♀, 1 ex., 2 1. VI, 高井)

83. ヒメキンイロジョウカイ *Themus midas* Kiesenwetter

(1 ♀, 2 9. IV, 高井) (1 ♂ 1 ♀, 2 1. VI, 高井) (1 ♂, 2 2. VI, 高井)

84. ジョウカイボン *Athemus suturellus luteipennis* Kiesenwetter

(1 ♂, 2 9. IV, 高井)

85. ニセジョウカイボン *Athemus infuscatus* Yajima et Nakane

(1 ex., 1 4. V, 三浦) (1 ♀, 2 4. V, 高井)

同定は中根猛彦博士, ならびにその許でジョウカイボン科の分類について研究された, 本会の先輩・木野田毅氏による。本種の鹿児島における分布については, 木野田氏による鹿児島昆虫同好会総会での発表 (配布資料共, 1 9 8 1 年) がある。前種とよく似ている。今坂 (1 9 8 2) 月刊むし (1 3 8) : 2 4 - 2 6 のニセジョウカイボン A. sp. は本種と考えられるので上記和名を用いる。

86. マルムネジョウカイ *Prothemus ciusianus* Kiesenwetter

(2 exs., 2 9. IV, 高井) (1 ex., 2 4. V, 高井)

87. ヒメジョウカイ *Rhagonycha japonica* Kiesenwetter

(2 exs., 2 9. IV, 高井)

XV ベニボタル科 Lycidae

88. クシヒゲベニボタル *Macrolychus flabellatus* Motschulsky

(2 ♂♂, 2 1. VI, 高井)

89. ホソベニボタル *Mesolychus atrorufus* Kiesenwetter

(1 ex., 2 1. VI, 高井)

XVI カツオブシムシ科 Dermestidae

90. チビケカツオブシムシ *Trinodes rufescens* Reitter
(1 ex., 22. VI, 高井)

XVII カッコウムシ科 Cleridae

91. キオビナガカッコウムシ *Opilo carinatus* Lewis
(1 ex., 14. V, 三浦) (1 ex., 21. VI, 三浦)
92. ムナグロナガカッコウムシ *Opilo niponicus* Lewis
(1 ex., 21. VI, 高井)

XVIII ジョウカイモドキ科 Melyridae

93. アオグロケシジョウカイモドキ *Dasytes japonicus* Kiesenwetter
(1 ex., 29. IV, 高井)

XIX ケシキスイムシ科 Nitidulidae

94. アカハラケシキスイ *Librodor rufiventris* Reitter
(1 ex., 21. VI, 高井)

XX オオキノコムシ科 Erotylidae

95. カタベニチビオオキノコムシ *Tritoma tripartitaria* Lewis
(1 ex., 22. VI, 高井)
96. ミヤマオビオオキノコムシ *Episcapha gorhami* Lewis
(1 ex., 21. VI, 三浦)

XXI テントウムシ科 Coccinellidae

97. コクロヒメテントウ *Scymnus ishidai* Araki
(1 ex., 29. IV, 高井)
98. クロヒメテントウ *Scymnus japonicus* Weise
(1 ex., 19. IV, 高井) (1 ex., 29. IV, 高井)
99. フタホシテントウ *Hyperaspis japonica* Crotch
(1 ♀, 29. IV, 高井)
100. クロツヤテントウ *Serangium japonicum* Chapin
(4 exs., 29. IV, 高井)
101. オオフタホシテントウ *Lemnia biplagiata* Swartz
(1 ex., 20. VI, 前田)
102. カメノコテントウ *Aiolocaria hexaspilota* Hope
(1 ex., 21. VI, 高井) (1 ex., 22. VI, 西野)
103. テントウムシ *Harmonia axyridis* Pallas
(2 ex., 29. IV, 高井) (1 ex., 21. VI, 前田) (1 ex., 21. VI, 三浦)
(3 exs., 21. VI, 高井)

104. ナナホシテントウ *Coccinella septempunctata bruckii* Mulsant
(1 ex., 2 1. VI, 前田) (1 ex., 2 1. VI, 高井)
105. ジュウニホシテントウ *Calvia duodecimmaculata yuasai* Nakane
(1 ex., 2 1. VI, 前田)
106. ムーアシロホシテントウ *Eocaria muiri* Timberlake
(1 ex., 1 9. IV, 高井)*
107. ヒメカメノコテントウ *Propylea japonica* Thunberg
(2 exs., 2 9. IV, 高井) (1 ex., 2 2. VI, 西野)
108. ウンモンテントウ *Anatis halonis* Lewis
(1 exs., 2 1. VI, 高井)
109. シロホシテントウ *Vibidia duodecimguttata* Poda
(2 exs., 2 9. IV, 高井)
- XVII テントウダマシ科 Endomychidae
110. キボシテントウダマシ *Mycetina amabilis* Gorham
(1 ex., 2 4. V, 高井)
採集された個体は、上翅の2対の赤紋の内、前方の1対は縮少してへの字状に近く、後方の1対はやはり縮少して、暗色の小点をわずかに残すのみとなり f. *humeropicta* Nakane に近い。(高井)
- XVIII ヒメマキムシ科 Lathridiidae
111. ウスチャケシマキムシ *Corticicara gibbosa* Herbst
(1 ex., 2 9. IV, 高井)
- XIV ホソカタムシ科 Colydiidae
112. ノコギリホソカタムシ *Endophloeus serratus* Sharp
(1 ex., 1 4. V, 三浦)
113. ダルマチビホソカタムシ *Pseudotarphilus lewisii* Wollaston
(2 exs., 2 2. VI, 高井)
- XV ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae
114. クロホシテントウゴミムシダマシ *Derispia maculipennis* Marseul
(1 ex., 2 2. VI, 高井)
115. マルツヤキノコゴミムシダマシ *Platydema kurama* Nakane
(2 ♀♀, 2 1. VI, 三浦)
116. ヒゴキノコゴミムシダマシ *Platydema higonium* Lewis
(3 ♀♀, 2 1. VI, 三浦)

上記2種はよく似るが、体形および上翅の点刻の状態に差が見い出せたためこの取扱いをした。

117. ナガニシゴミムシダマシ *Ceropria induta* Wiedemann
(6 exs., 21. VI, 三浦) (3 exs., 22. VI, 高井)
118. イクビゴミムシダマシ *Tarpela brunnea* Marseul
(8 exs., 14. V, 三浦)
119. ヒメマルクビゴミムシダマシ *Tarpela elegantula* Lewis
(1 ex., 29. IV, 高井) (2 exs., 14. V, 三浦) (1 ex., 21. VI, 高井)
120. マルムネゴミムシダマシ *Tarpela cordicollis* Marseul
(3 ♂♂, 14. V, 三浦) (1 ♂ 1 ♀, 20. VI, 前田)
121. キマワリ (九州亜種) *Plesiophthalmus nigrocyaneus aeneus* Motschulsky
(3 exs., 21-22. VI, 高井)
122. クロナガキマワリ *Strongylium niponicum* Lewis
(1 ex., 21. VI, 三浦)
123. ウスイロゴミムシダマシ *Strongylium brevicorne* Lewis
(1 ex., 21. VI, 三浦)
124. コマルキマワリ *Elixota curva* Marseul
(1 ex., 21. VI, 三浦)
XVI ハムシダマシ科 Langriidae
125. ハムシダマシ *Lagria vervex* Marseul
(8 exs., 20-21. VI, 前田) (2 ♀♀, 21. VI, 三浦) (1 ♀, 22. VI, 高井)
126. アオハムシダマシ *Arthromacra viridissima* Lewis
(1 ex., 29. IV, 高井)
127. ナガハムシダマシ *Macrolagria rufobrunnea* Marseul
(1 ex., 14. V, 三浦)
XVI クチキムシ科 Alleculidae
128. オオクチキムシ *Allecula fuliginosa* Maklin
(1 ♀, 21. VI, 小林) (1 ex., 21. VI, 三浦) (1 ex., 21. VI, 高井)
129. クリイロクチキムシ *Borboresthes acicularis* Marseul
(1 ex., 21. VI, 高井)
130. トビイロクチキムシ *Borboresthes cruralis* Marseul
(7 exs., 21. VI, 前田)
131. アカバネヒメクチキムシ *Hymenalia rufipennis* Marseul
(2 ♀♀, 21. VI, 前田)
132. ツヤバネヒメクチキムシ *Hymenalia unicolor* Nakane
(1 ex., 24. V, 高井) (7 ♂♂ 5 ♀♀, 21. VI, 前田) (1 ex., 21. VI, 高井)

133. キイロクチキムシ *Cteniopinus hypocrita* Marseul
 (2♂♂ 2♀♀, 21. VI, 前田) (1♂ 1♀, 21-22. VI, 高井)
 XVIII アカハネムシ科 Pyrochroidae
134. オオクシヒゲビロウドムシ? *Pseudodenaroides niponensis* Lewis?
 (1 ex., 21. VI, 前田)
135. オニアカハネムシ *Pseudopyrochroa japonica* Heyden
 (4 exs., 29. IV, 高井)
 XIX ナガクチキムシ Melandryidae
136. ビロウドホソナガクチキムシ *Phloeotrya obscura* Lewis
 (3 exs., 14. V, 三浦)
 XX カミキリモドキ科 Oedemeridae
137. カトウカミキリモドキ *Xanthochroa katoi* Kono
 (2♂♂ 2♀♀, 21. VI, 三浦) (1♂ 1♀, 21. VI, 高井)
138. キイロカミキリモドキ *Xanthochroa hiller* Harold
 (1♂, 21. VI, 三浦) (2♀♀, 21. VI, 高井)
 XXI ツチハンミョウ科 Meloidae
139. ヒメツチハンミョウ *Meloe coarctatus* Motschulsky
 (1♀, 24. V, 高井)
140. マルクビツチハンミョウ *Meloe corvinus* Marseul
 (1♀, 19. IV, 高井)
 XXII アリモドキ科 Anthicidae
141. アカホソアリモドキ *Anthicus fugiens* Marseul
 (1♂, 29. IV, 高井)
 XXIII ニセクビボソムシ科 Aderidae
142. アシマガリニセクビボソムシ *Syzeton distortus* Champion
 (1 ex., 21. VI, 高井)
 XXIV カミキリムシ科 Cerambycidae
143. ウスバカミキリ *Megopis sinica* White
 (1♀, 30. VII, 木野田) (1♀, 30. VII, 鮫島) (1♂, 14. VIII, 鮫島)
144. ノコギリカミキリ *Prionus insularis* Motschulsky
 (1♂, 25. VII, 木野田) (2♂♂ 1♀, 30-31. VII, 木野田) (1♀, 5. VIII, 鮫島)
145. コバネカミキリ *Psephactus remiger* Hayashi
 (1 ex., 31. VII, 木野田)
146. クロカミキリ *Spondylis buprestoides* Linné
 (1 ex., 4. VII, 大坪) (2 exs., 31. VII, 木野田)

147. ツシマムナクボカミキリ *Cephalallus unicolor* Gahan
(2 exs., 3 1. Ⅶ, 木野田)
148. ホソカミキリ *Distenia gracilis* Blessig
(1 ♀, 2 1. Ⅶ, 三浦)(1 ex. 2 2. Ⅶ, 西野)(2 exs., 3 0—3 1. Ⅶ, 木野田)
149. カラカネハナカミキリ *Gaurotes doris* Bates
(1 ex., 1 1. Ⅳ, 木野田)(1 ex., 1 9. Ⅳ, 木野田)
150. キバネニセハムシハナカミキリ *Lemula decipiens* Bates
(1 ex., 1 5. Ⅳ, 木野田)(7 exs., 1 9. Ⅳ, 木野田)(7 exs., 2 9. Ⅳ, 高井)
151. ヒナルリハナカミキリ *Acmaeops minuta* Gebler
(6 exs., 1 5. Ⅳ, 木野田)(2 exs., 1 9. Ⅳ, 木野田)(1 ex., 2 9. Ⅳ, 高井)
152. オオヒメハナカミキリ *Pidonia grallatrix* Bates
(1 ex., 1 5. Ⅳ, 木野田)(6 exs., 1 2. Ⅴ, 木野田)(1 ex., 1 4. Ⅴ, 木野田)
153. ナガバヒメハナカミキリ *Pidonia signifera* Bates
(1 ex., 2 4. Ⅴ, 高井)
154. ニセヨコモンヒメハナカミキリ *Pidonia simillima* Ohbayashi et Hayashi
(2 ♀♀, 1 4. Ⅴ, 三浦)
155. セスジヒメハナカミキリ *Pidonia amentata* Bates
(1 ♂, 1 5. Ⅳ, 木野田)(1 ♂, 1 9. Ⅳ, 木野田)
156. トサヒメハナカミキリ *Pidonia approximata* Kuboki
(1 ♀, 1 9. Ⅳ, 木野田)(1 ex., 2 9. Ⅳ, 高井)
157. チャイロヒメハナカミキリ *Pidonia debilis* Kraatz
(1 ex., 1 1. Ⅳ, 木野田)(1 ♀, 1 4. Ⅴ, 三浦)(1 ex., 2 1. Ⅶ, 前田)
158. ヘリウスハナカミキリ *Pyrrhona laeticol* Bates
(1 ♀, 2 9. Ⅳ, 高井)
159. クロハナカミキリ *Leptura aethiops* Poda
(1 ex., 1 1. Ⅳ, 木野田)
160. ヨツスジハナカミキリ *Leptura ochraceofasciata* Motschulsky
(1 ex., 2 2. Ⅶ, 西野)
161. オオヨツスジハナカミキリ *Leptura regalis* Bates
(1 ex., 2 5. Ⅶ, 木野田)
162. アオバホソハナカミキリ *Strangalomorpha tenuis* Solsky
(1 ex., 2 1. Ⅶ, 鮫島)
163. タテジマハナカミキリ *Parastrangalis skikokensis* Matsushita
(1 ex., 2 1. Ⅶ, 高井)

164. トビイロカミキリ *Allotraeus sphaerioninus* Bates
(1♂, 21. VI, 高井) (1 ex., 22. VI, 西野)
165. アメイロカミキリ *Stenodryas clavigera* Bates
(1 ex., 22. VI, 西野)
166. トラフホソバナカミキリ *Thranus variegatus* Bates
(1 ex., 21. VI, 鮫島)
167. ヒメスギカミキリ *Palaeocallidium rufipeme* Motschulsky
(1♀, 19. IV, 高井) (2♀♀, 29. IV, 高井)
168. ヨツボシチビヒラタカミキリ *Phymatodes quadrimaculatus* Gressitt
(1 ex., 11. IV, 木野田) (8 exs., 14. V, 木野田) (17 exs., 14. V, 三浦)
169. シラケトラカミキリ *Clytus melaenus* Bates
(3 exs., 14. V, 三浦)
170. エグリトラカミキリ *Chlorophorus japonicus* Chevrolat
(1 ex., 9. VI, 鮫島)
171. トゲヒゲトラカミキリ *Demonax transilis* Bates
(3 exs., 11. IV, 木野田) (3 exs., 14. V, 木野田) (1 ex., 21. VI, 鮫島)
(1 ex., 22. VI, 西野)
172. シロトラカミキリ *Paraclytus excultus* Bates
(1 ex., 1. VI, 鮫島)
173. ホタルカミキリ *Dere thoracica* White
(1 ex., 11. IV, 木野田)
174. ベニカミキリ *Purpuricenens temminckii* Guérin—Méneville
(1♀, 14. V, 三浦)
175. ヘリグロベニカミキリ *Purpuricenens spectabilis* Motsulsky
(1♀, 21. VI, 三浦)
栗野岳新記録種であると思われる。
176. ナガゴマフカミキリ *Mesosa longipennis* Bates
(1 ex., 4. VII, 大坪) (3 exs., 30—31. VII, 木野田) (3 exs., 31. VII, 鮫島)
177. キリシマゴマフカミキリ *Mesosa cribrata kirishimana* Matsushita
(1♂, 30. VII, 木野田)
178. カタジロゴマフカミキリ *Mesosa hirsuta* Bates
(1 ex., 10. VI, 一羽化一, 木野田) …カシワの材より
(3 exs., 30. VII, 木野田) (1 ex., 14. VIII, 鮫島)
179. キクスイモドキカミキリ *Asaperda rufipes* Bates
(2 exs., 10. VI, 鮫島) (1 ex., 21. VI, 前田)

180. ハスオビヒゲナガカミキリ *Cleptomtopus bimaculatus* Bates
 (1 ex., 21. VI, 前田) (4 exs., 25. VII, 木野田)
181. ドウボソカミキリ *Pseudocalamobius japonicus* Bates
 (1 ex., 14. V, 木野田) (1 ex., 14. V, 三浦) (2 exs., 21. VI, 前田)
 (2 exs., 21-22. VI, 鮫島) (1 ex., 1. VII, 鮫島)
182. アトジロサビカミキリ *Pterolophia zonata* Bates
 (1 ex., 21. VI, 鮫島)
183. トガリシロオビサビカミキリ *Pterolophia caudata* Bates
 (3 exs., 5. VII, 鮫島)
184. ナカジロサビカミキリ *Pterolophia jugosa* Bates
 (1 ex., 22. VI, 西野)
185. クワサビカミキリ *Mesosella simiola* Bates
 (1 ex., 1. VI, 鮫島) (1 ex., 21. VI, 前田)
186. マツノマダラカミキリ *Monochamus alternatus* Hope
 (1 ex., 14. VIII, 鮫島)
187. ヒメヒゲナガカミキリ *Monochamus subfasciatus meridianus* Hayashi
 (1 ex., 21. VI, 高井)
188. ニセビロウドカミキリ *Acalolepta sejuncta* Bates
 (4 ♂♂ 1 ♀, 21. VI, 三浦) (1 ♀, 25. VII, 木野田)
189. ヤハズカミキリ *Vraecha bimaculata* Thomson
 (1 ex., 21. VI, 前田) (1 ♂, 21. VI, 三浦) (1 ♂, 21. VI, 高井) (1 ex.,
 22. VI, 西野) (2 exs., 25. VII, 木野田) (1 ex., 30. VII, 木野田) (1 ex.,
 5. VIII, 鮫島)
190. チャボヒゲナガカミキリ *Xenicotela pardalina* Bates
 (3 exs., 10. VI, 鮫島) (1 ♂, 21. VI, 三浦) (1 ♀, 22. VI, 木野田) (1
 ex., 5. VIII, 鮫島)
191. セミスジコブヒゲカミキリ *Rhodopina lewisii* Bates
 (1 ex., 21. VI, 木野田) (1 ex., 22. VI, 高井) (1 ex., 31. VII, 木野田)
 (1 ex., 5. VIII, 鮫島)
192. マルバネコブヒゲカミキリ *Rhodopina integripemis* BATES
 (1 ex., 5. VIII, 鮫島)
193. ヒトオビアラゲカミキリ *Rhoqaloscielis unifasciatus* Blessig
 (1 ex., 11. IV, 木野田) (1 ex., 21. VI, 前田) (1 ex., 21. VI, 鮫島)
 (1 ex., 30. VII, 木野田)

194. ドイカミキリ *Doius divaricatus* Bates
(1 ex., 19. IV, 鮫島) (2 ♀♀, 14. V, 三浦)
195. オビレカミキリ *Euseboides matsudai* Gressitt
(1 ex., 21. VI, 鮫島)
196. ヒゲナガモモフトカミキリ *Acanthocinus griseus orientalis* Ohbayashi
(5 ♂♂ 1 ♀, 31. VII, 木野田) (3 exs., 31. VII, 鮫島)
197. ゴマダラモモフトカミキリ *Leiopus stillatus* Bates
(1 ex., 20. VI, 鮫島)
198. アトモンマルケシカミキリ *Exocentrus lineatus* Bates
(2 exs., 22. VI, 木野田)
従来栗野岳から本種として記録のあったものの多く、あるいはすべては次種のことではないかと思われる。本会会員の方々の標本を若干拝見した折も、栗野岳産の本種を見出せずすべて次種であった。尚本誌18号でデータ空欄のまま本種の記録を保留したが、これを削除する。(本号別項参照)
199. ミヤマケシカミキリ *Exocentrus montilineatus* Kusama et Tahira
(5 exs., 21. VI, 前田) (1 ex., 21. VI, 小林) (2 exs., 21. VI, 三浦)
(12 exs., 22. VI, 木野田)
200. ニセシラホシカミキリ *Pareutetrappa simulans* Bates
(1 ♀, 21. VI, 三浦) (1 ex., 22. VI, 木野田) (1 ex., 22. VI, 西野)
201. キモンカミキリ *Menesia sulphurata* Gebler
(1 ex., 21. VI, 鮫島)
202. シラホシカミキリ *Glenea relicta* Pascoe
(1 ex., 21. VI, 前田)
203. ヨツキボシカミキリ *Epiglenea comes* Bates
(1 ♀, 21. VI, 高井)
204. ヘリグロリングカミキリ *Nupserha marginella* Bates
(1 ex., 21. VI, 高井)
205. ヒメリングカミキリ *Oberea hebescens* Bates
(1 ex., 21. VI, 高井)
206. ニセリングカミキリ *Oberea mixta* Bates
(1 ex., 21. VI, 高井)
- XXV ハムシ科 Chrysomelidae
207. キボシルリハムシ *Smaragdina aurita* Linné
(2 exs., 24. V, 高井)

208. バラルリツツハムシ *Cryptocephalus approximatus* Baly
(1 ex., 24. V, 高井)
209. カシワツツハムシ *Cryptocephalus scitulus* Baly
(1 ex., 22. VI, 高井)
210. アオグロツヤハムシ *Oomorhoides nigrocoeruleus* Baly
(2 exs., 29. IV, 高井)(2 exs., 22. VI, 高井)
211. アカガネサルハムシ *Acrothinium gaschkevitchii* Motschulsky
(1 ex., 14. V, 三浦)(1 exs., 21. VI, 前田)(1 ex., 21. VI, 高井)
212. トビサルハムシ *Trichochrysea japana* Motschulsky
(1 ex., 19. IV, 高井)(2 exs., 29. IV, 高井)(1 ex., 14. V, 三浦)
213. マダラカサハラハムシ *Demotina fasciculata* Baly
(1 ex., 19. IV, 高井)(3 exs., 29. IV, 高井)(1 ex., 14. V, 三浦)
(1 ex., 21. VI, 三浦)(1 ex., 21. VI, 高井)
214. リンゴコフキハムシ *Lypesthes ater* Motschulsky
(1 ex., 21. VI, 高井)
215. セアカケブカサルハムシ *Lypesthes fulvus* Baly
(3 exs., 21. VI, 三浦)
216. ケブカサルハムシ *Lypesthes lewisii* Baly
(1 ex., 14. V, 三浦)(1 ex., 21. VI, 三浦)
217. スギケブカサルハムシ *Lypesthes itoi* Chujo[^]
(1 ex., 14. V, 三浦)(2 exs., 17. VI, 小林)(1 ex., 21. VI, 小林)
(1 ex., 21. VI, 三浦)(1 ex., 22. VI, 高井)
218. コガタルリハムシ *Gastrophysa atrocyanea* Motschulsky
(1 ex., 24. V, 高井)
219. ヨモギハムシ *Chlysolina aurichalcea collaris* Weise
(1 ex., 14. V, 三浦)(1 ex., 21. VI, 高井)
220. ヤナギハムシ *Chlysolina vigintipunctata* Scopoli
(1 ex., 22. VI, 高井)
221. ズグロキハムシ *Gastrolinoides japonica* Harold
(1 ex., 19. IV, 高井)
222. フジハムシ *Gonioctena rubripennis* Baly
(3 exs., 29. IV, 高井)
223. カエデハムシ *Pyrrhalta seminigra* Jacoby
(3 exs., 21. VI, 三浦)(2 exs., 21. VI, 高井)

224. クロウリハムシ *Aulacophora nigripennis* Motschulsky
(1 ex., 19. IV, 高井) (1 ex., 22. VI, 西野)
225. アトボシハムシ *Paridea angulicollis* Motschulsky
(1 ex., 19. IV, 高井) (1 ex., 29. IV, 高井) (1 ex., 14. V, 三浦)
(2 exs., 20. VI, 前田) (1 ex., 21. VI, 高井)
226. クワハムシ *Fleutiauxia armata* Baly
(1 ex., 14. V, 三浦)
227. ウリハムシモドキ *Atrachya menetriesi* Faldermann
(2 exs., 21. VI, 高井)
228. ムナグロツヤハムシ *Arthrotus niger* Motschulsky
(3 exs., 14. V, 三浦) (2 exs., 21. VI, 高井)
229. ザゼンソウトビハムシ *Sangariola multicostata* Jacoby
(4 exs., 14. V, 三浦)
230. フタホシオオノミハムシ *Pseudodera xanthospila* Baly
(1 ex., 19. IV, 高井) (1 ex., 14. V, 三浦) (1 ex., 21. VI, 三浦)
231. ヒゲナガルリマルノミハムシ *Hemipyxis plagioderoides* Motschulsky
(1 ex., 24. V, 高井) (1 ex., 21. VI, 高井)
232. ツマキタマノミハムシ *Sphaeroderma apicale* Baly
(1 ex., 29. IV, 高井)
233. アカイロマルノミハムシ *Argopus punctipennis* Motschulsky
(1 ex., 14. V, 三浦)
234. カヤノトゲトゲ *Hisplinus moerens* Baly
(1 ex., 21. VI, 小林)
235. イチモンジカメノコハムシ *Thlaspida biramosa* Boheman
(1 ex., 29. IV, 高井) (1 ex., 21. VI, 高井)
XXVI ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae
236. シロヒゲナガゾウムシ *Platystomus sellatus* Roelofs
(1 ♀, 21. VI, 三浦)
237. ホソヒゲナガゾウムシ *Aphaulimia debilis* Sharp
(2 exs., 21. VI, 三浦) (1 ex., 22. VI, 高井)
XXVII オトシブミ科 Attelabidae
238. ベニホシハマキチョッキリ *Byctiscus princeps* Solsky
(1 ex., 14. V, 三浦)
239. ファウストハマキチョッキリ *Byctiscus fausti* Sharp
(1 ex., 29. IV, 高井)

240. クチプトチョッキリ *Lasiorrhynchites brevirostris* Roelofs
(1 ex., 14. V, 三浦)
241. カシルリチョッキリ *Merhynchites assimilis* Roelofs
(1 ex., 19. V, 高井) (1 ex., 14. V, 三浦)
242. ヒメケブカチョッキリ *Involvulus pilosus* Roelofs
(1 ex., 21. VI, 高井)
243. コブルリオトシブミ *Euops pustulosa* Sharp
(1 ex., 21. VI, 高井)
244. ウスモンオトシブミ *Apoderus balteatus* Roelofs
(1 ex., 29. V, 高井) (1 ex., 21. VI, 三浦) (1 ex., 21. VI, 高井)
245. ウスアカオトシブミ *Apoderus rubidus* Motschulsky
(1 ex., 22. VI, 西野) (1 ex., 29. V, 水主)
246. ヒメクロオトシブミ *Apoderus erythrogaster* Vollenhoven
(4 exs., 19. V, 高井) (1 ex., 14. V, 三浦) (1 ex., 21. VI, 三浦)
(1 ex., 21. VI, 高井)
247. ヒゲナガオトシブミ *Paratrachelophorus longicornis* Roelofs
(1 ♂, 17. VI, 小林)
- XXVIII ミツギリゾウムシ科 Brentidae
248. ミツギリゾウムシ *Baryrrhynchus poweri* Roelofs
(2 ♀♀, 21. VI, 前田) (1 ♀, 21. VI, 高井) (2 ♂♂, 21. VI, 西野)
- XXIX ホソクチゾウムシ科 Apionidae
249. ヒゲナガホソクチゾウムシ *Apion placidum* Faust
(1 ex., 24. V, 高井) (1 ex., 20. VI, 前田)
250. ヒレルホソクチゾウムシ *Apion hilleri* Schilsky
(1 ex., 19. V, 高井)
- XXX ゾウムシ科 Curculionidae
251. キュウシュウヒゲボソゾウムシ *Phyllobius rotundicollis* Roelofs
(1 ex., 20. VI, 前田)
252. ヒラズネヒゲボソゾウムシ *Phyllobius intrusus* Kono
(1 ex., 14. V, 三浦)
253. ウスアオクチプトゾウムシ *Macrocorynus elegantulus* Roelofs
(1 ex., 21. VI, 前田)
254. エグリクチプトゾウムシ *Macrocorynus naso* Sharp
(2 exs., 20-21. VI, 前田)

255. アオヒゲナガゾウムシ *Eumylloerus graciosus* Sharp
 (10 exs., 20—21. VI, 前田) (1 ex., 21. VI, 三浦) (3 exs., 21—22. VI, 高井)
256. トゲアシゾウムシ *Anosimus decoratus* Roelofs
 (1 ex., 21. VI, 高井)
257. シロコブゾウムシ *Episomus turritus* Gyllenhal
 (1 ex., 14. V, 三浦) (1 ex., 21. VI, 三浦) (1 ex., 22. VI, 小林)
258. アトモンヒョウタンゾウムシ *Amystax satanus* Nakane
 (1 ex., 14. V, 三浦) (7 exs., 20—21. VI, 前田) (2 exs., 21. VI, 三浦)
259. オビモンヒョウタンゾウムシ *Amystax fasciatus* Roelofs
 (2 exs., 14. V, 三浦) (2 exs., 17. VI, 小林)
260. ミスジマルゾウムシ *Phaeopholus ornatus* Roelofs
 (1 ex., 21. VI, 三浦)
261. クロコブゾウムシ *Niphades variegatus* Roelofs
 (1 ex., 21. VI, 高井)
262. ホソクチカクシゾウムシ *Camptorrhinus minoensis* Nakane
 (1 ex., 21. VI, 高井)
263. ヘリアカナガハナゾウムシ *Bradybatus limbatus* Roelofs
 (1 ex., 19. IV, 高井) (6 exs., 29. IV, 高井) (1 ex., 19. V, 高井)
264. アカアシノミゾウムシ *Rhynchaenus sanguinipes* Roelofs
 ab. *nigripes* Hustache
 (1 ex., 21. VI, 高井)
265. アカイネゾウムシ *Eteophilus roelofsi* Faust
 (1 ex., 29. IV, 高井)
 XXXI オサゾウムシ科 Rhynchophoridae
266. オオゾウムシ *Hyposipalus gigas* Fabricius
 (2 exs., 22. VI, 高井)
267. トホシオサゾウムシ *Aplotes roelofsi* Cheverolat
 (1 ex., 22. VI, 高井)
 XXXII キクイムシ科 Scolytidae
268. トドマツオオキクイムシ *Xyleborus validus* Eichhoff
 (1 ex., 19. IV, 高井) (1 ex., 29. IV, 高井)

学名・配列は、原色昆虫大図鑑Ⅱ(北隆館)および同追補正誤表にほぼ従った。同定は、大体において採集者が行った。

{ 三 浦 }

半翅目 HEMIPTERA

I カメムシ科 Pentatomidae

1. アカスジキンカメムシ *Poecilocoris lewisi* Distant
(1 ex., 24. V, 高井)

2. チャバネアオカメムシ *Plautia crossata stali* Scott
(1 ex., 21. VI, 小林)

II ツチカメムシ科 Cydnidae

3. ベニツチカメムシ *Parastrachia japonensis* Scott
(2 exs., 21. VI, 小林)

III ツノカメムシ科 Acanthosomatidae

4. エサキモンキツノカメムシ *Sastragala esakii* Hasegawa
(1 ex., 21. VI, 鮫島)

IV ノコギリカメムシ科 Dinidoridae

5. ノコギリカメムシ *Megymenum gracilicorne* Dallas
(1 ex., 21. VI, 小林)

V ヘリカメムシ科 Coreidae

6. ホシハラビロヘリカメムシ *Homoeocerus unipunctatus* Thunberg
(1 ex., 21. VI, 小林)

7. オオツマキヘリカメムシ *Colpura lativentris* Motschulsky
(2 exs., 21. VI, 小林)

8. ホソヘリカメムシ *Riptortus clavatus* Thunberg
(1 ex., 21. VI, 鮫島)

VI ナガカメムシ科 Lygaeidae

9. ニッポンコバネナガカメムシ *Dimorphopterus japonicus* Hidaka
(1 ex., 21. VI, 小林)

VII オオホシカメムシ科 Largidae

10. ヒメホシカメムシ *Physopelta cincticollis* Stål
(1 ex., 21. VI, 小林)

VIII サシガメ科 Reduviidae

11. クビアカサシガメ *Reduvius humeralis* Scott
(1 ex., 21. VI, 鮫島)

12. クロバアカサシガメ *Labidocoris insignis* Distant
(1 ex., 21. VI, 小林)

13. ヤニサシガメ *Velinus nodipes* Uhler
 (1 ex., 22. VI, 小林)
14. アカサシガメ *Cydnocoris russatus* Stål
 (1 ex., 21. VI, 小林) (1 ex., 22. VI, 下條)

[小 林]

脈 翅 目 NEUROPTERA

I カマキリカゲロウ科 Mantispidae

1. ヒメカマキリモドキ *Mantispa japonica* MacLachlan
 (1 ex., 20. VI, 高井)

II ツノトンボ科 Ascalaphidae

2. オオツノトンボ *Protidricerus japonica* MacLachlan
 (1 幼, ? . VI, → 3 1. V, 羽化, 高井) (1 ex., 21. VI, 高井)
 [高 井]

膜 翅 目 HYMENOPTERA

I ハエヤドリコバチ科 Diapriidae

1. Gen. et sp.

(1 ex., 29. IV, 高井)

II ヒメバチ科 Ichneumonidae

2. *Togea* sp.

(1 ♀, 21. VI, 高井)

III ツチバチ科 Scoliidae

3. ヒメハラナガツチバチ *Campsomeris annulata* Fabricius

(1 ♀, 21. VI, 高井)

IV コハナバチ科 Halictidae

4. アカガネコハナバチ *Halictus aerarius* Smith

(1 ex., 21. VI, 高井)

V コシブトハナバチ科 Anthophoridae

5. キオビツヤハナバチ *Ceratina flavipes* Smith

(2 ex., 21. VI, 高井)

VI ミツバチ科 Apidae

6. コマルハナバチ *Bombus ardens* Smith

(1 ♂ 1 ♀, 21. VI, 高井)

1980年度夏期徳之島合宿採集報告

小林 真澄(水産学部3年) 守山 泰司(歯学部2年)

高井 泰(理学部1年)

編

1980年度夏期合宿は、奄美群島徳之島で行なわれた。期間は1980年7月12日(鹿児島発)同20日(鹿児島着)で、在島期間は13日から19日に亘った。合宿中は幸いにして雨に遭うこともなく、毎日好天に恵まれ、楽しい採集を行なうことができた。あまり皆がまじめに採集に行くため、16日にはわざわざ“海水浴の日”を設けたほどである。しかし、多くのメンバーがこの日以外は泳がず中には、この日すら泳がなかった人物もいた。このように皆が採集に熱中できたのは、やはり何と言ってもそれだけ徳之島の自然が魅力を持っていたからに違いない。奄美大島からさほど遠くなく、しかも、ハブ・ヒメハブ・アマミノクロウサギなどに代表されるように奄美大島との共通種が多いことは、事前の予備知識としてはあったものの、しかし、生物相の解明という点に関しては、奄美大島より数段遅れていることが、我々の興味をそそった。徳之島を目前に見て、甲板の上では、あの山地部にはアマミホソコバナネカミキリがいないはずがない、等々の議論が熱を帯て交わされた。

また、1年生にとっては、初めての南の島であることが、一層好奇心をそそることとなった。本の写真で見た、青空とハイビスカスの花とツマベニチョウのとり合わせは。我々を裏切ることなく甲板の上での議論の後、数時間後には眼前に展開したのであった。

初日となった13日は、多くのメンバーが宿泊施設となった亀徳南公民館を中心に採集活動を行った。夜には街の水銀燈、電話ボックス、果ては自動販売機の蛍光灯まで見て回る甲虫屋が現れた。こうしたメンバーが、ハブの恐怖を思い起したのは、さあ寝ようという時になって窓を開けたまま寝るか閉めて寝るかという議論が始まってからであった。翌日からは、単独での採集行動は禁止となった。ハブの恐怖とは違大なもので、この御禁制は、夜の街燈巡りをする甲虫屋以外には、非常によく守られることとなった。もっとも昼間我々の最高の足となった軽貨物の運賃の問題もこれにからんではいたが。

翌14日からは、各人が島の北端手々から南端の伊仙まで、まさに縦横無尽に飛びまわり、多くの成果を挙げる事ができた。細かく紹介すれば際限が無いが主なものを紹介すると、チョウでは、ほとんど記録の無かった、イワカワシジミ、テングチョウの採集がある。特に前者の幼虫が同島で採集されたのは、今回の合宿が初めてのことで、その数も何百(幼虫の食入した穴のあるクチナシの実の数)であった。しかしその多くは主として蟻等の侵入により飼育中に死亡したという。この他、各種迷蝶も記録され、特にオオゴマダラの記録は貴重なものであろう。甲虫では、クワガタムシ科が大きな成果を挙げ、ネプトクワガタが、この島から初めて記録され、日本未記録のサビクワ

ガタが最終日になって採集された。(その後、このサビクワガタは従来台湾などから知られているものとは別種であることが判明し、今合宿で採集された個体を含む標本群に基き記載されることになった。和名は既にヤマトサビクワガタが中根猛彦博士と共に本種を研究した牧野信市氏により呼称されている。)その他、稀と言われているリュウキュウコクワガタやアマミシカクワガタも採集されたが、その影にはハブをも恐れず山中で白布を張った甲虫屋の努力があったことは書き残しておくべきであろうと思う。コガネムシ科でもコカブトムシ、ヒラタハナムグリが記録され、その他では、既に目録なども出来ていたカミキリムシ科で、ムモンチャイロホソバネカミキリ、ナカジログマフカミキリが、同島新記録となった。この他にも多くの新記録を出すことができ、また採集目録中特に記してないものについてもまだ同島から記録されたことのなかった種があるであろう。付け加えれば、ヒゲナガゾウムシ科の *Nerthomma aplota* は、従来本邦では奄美大島産の1名しか知られていなかったものである。

その他の昆虫では、カメムシ科のナナホシキンカメムシが目目される他、ヒメハルゼミが同島新記録となり、トンボは目録にならなかったが、ベッコウチョウトンボが採集され徳之島4列目の記録となった。これらの合宿の成果の一部は既にSATSUMA誌上に記録されたものである。そちらも参照して頂きたい。未だ私の手許には同定の終わらない甲虫の標本がいくつもある。毎年定期的に出さねばならぬ機関誌の運命で、発行が3年遅れてもまだ全てを収録できたわけではない。

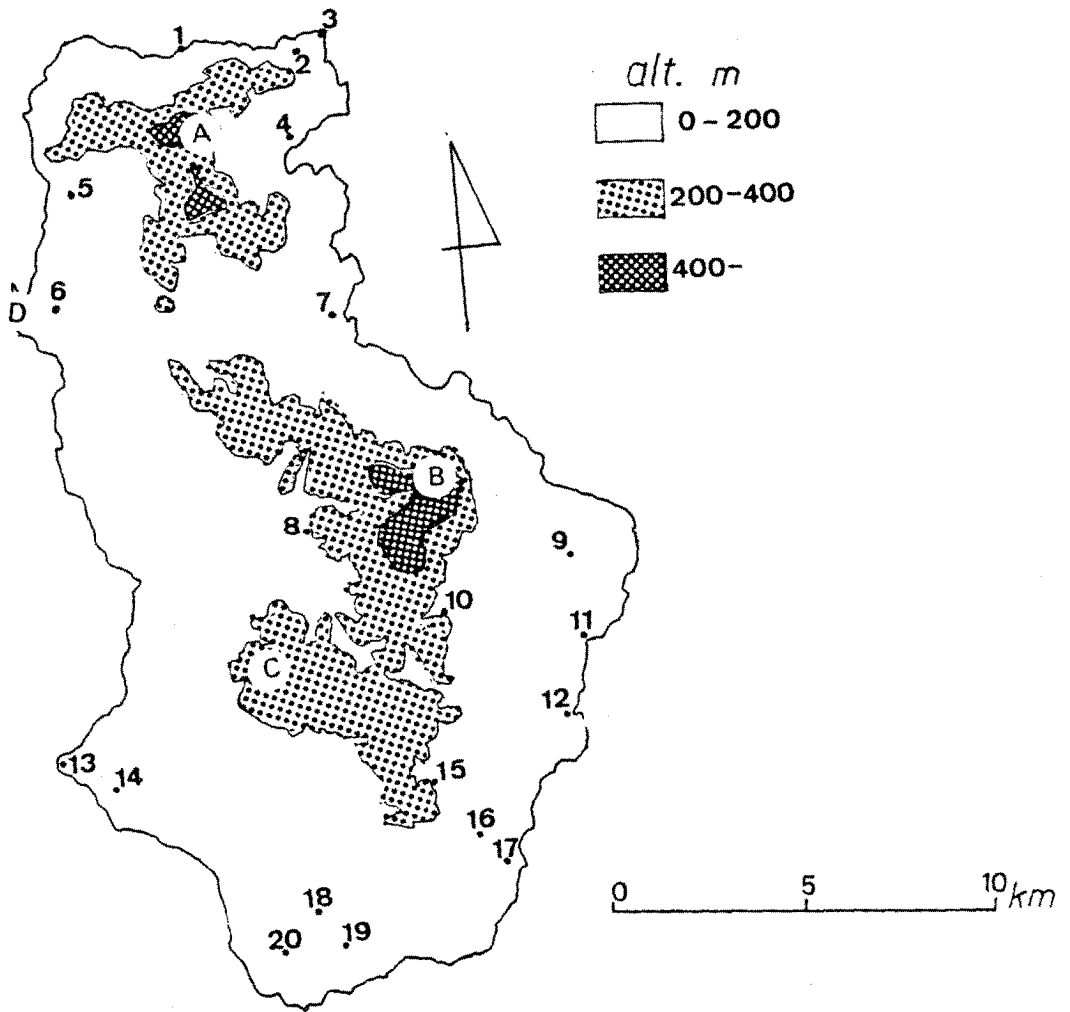
合宿に付きもののエピソードも数限り無い。往復の船の中を含め毎晩寝言を言い続けたS氏は、皆にからかわれ、ついに3晩目からは鹿児島弁で寝言を言ったため、誰もその意味を知ることではできなくなった。またこのS氏はN氏と共に井之川岳に登り、今合宿中唯2人の野外のハブの目撃者となった。但し2人は、このハブに下山路を阻まれ、しばらく山を下りることができなかったそうである。この日、この2人と共に井之川岳に登ることになっていたT少年は食事当番のため遅くなり、N大先輩(N氏とは別人)の強い勧めで井之川岳を断念し、大原方面へ行った。このためT少年は井之川岳へ行った2人にひんしゅくを買い、その翌日は合宿最終日であったのにもかかわらず伊仙町へ同行させられ、そこで何とサビクワガタを採集してしまった。そういう意味では、各人の明暗を、くっきりとわけたのも、この合宿の特徴と言えないこともない。もっともT少年も、初日街の中を乱舞するツマベニチョウに感激し、故郷のチョウ屋である恩師にたくさん採って持って行きますと葉書を出し、2日目からなぜかパツパツと姿を見せなくなったため(ツマベニチョウが)後々不評を買ったというのも事実である。この他大小多数のエピソードがあるが、当事者以外にはおもしろいものでもないので省略する。それらを知ることは合宿参加者の特権ナノダ。

末尾になったが、現地では中学校教諭をされている本会OBの江平憲治氏に、宿舎の手配はじめ何から何までお世話になった。厚くお礼申し上げたい。

合宿参加者は次のとおり

二町一成、大賀康雄、小林真澄、鮫島真一、下瀬信輔、川崎昭宏、田窪利朗、大牟田淑子、加藤いずみ、野間美代子、溝口信彦、三浦幹夫、藤井晴夫、富山清升、久保正昭、守山泰司、水主秀志、西野勝人、高井泰、上原弘行、野添和久、宮元真紀、豊留圭子、森田ゆう子

〔高井〕



調査地を中心とした徳之島の概念図

調査地名（記号・番号は前ページ地図中の記号・番号に対応）

イ) 集落名等

1. 手々(てて)
2. 金見(かなみ)
3. 金見崎
4. 山(さん)
5. 松原(まつばら)
6. 浅間(あさま)
7. 花徳(けとく)
8. 三京(みきょう)
9. 徳和頼(とくわせ)
10. 大原(おおはら)
11. 亀徳(かめとく)
12. 亀津(かめつ)
13. 犬田布岬(いぬたぶみさき)
14. 犬田布(いぬたぶ)
15. 白井(しらい)
16. 尾母(おも)
17. 喜念(きねん)
18. 御前堂(ごぜんどう)
19. 上面縄(かみおもなわ)
20. 伊仙(いせん)

ロ) 山名

- A. 天城岳 (alt. 538.0 m) B. 井之川岳 (alt. 644.8 m) C. 犬田布岳 (alt. 417.4 m)

ハ) その他

- D. 徳之島飛行場(空港)

※ 地名の読み方は、主として次の書の中の調査地点一覧に依った。なお、前ページの地図も、同書に所収のものを改変して利用させて頂いた。

柴田武・学生有志(東京大学語学研究室), 奄美德之島のことば一分布から歴史へ 165pp.
秋山書店(東京), 1977

鱗 翅 目 LEPIDOPTERA

チョウ亜目

1 アゲハチョウ科 Papilionidae

1. ジャコウアゲハ *Atrophaneura alcinous* Klug

大原; (1♀, 17. VII, 守山)

尾母; (1♂2♀, 14. VII, 水主)(1♀, 14. VII, 高井)

伊仙; (1♂, 15. VII, 守山)(1♂, 15. VII, 水主)(1♀, 15. VII, 田窪)

(3♂1♀, 19. VII, 守山)(1♂, 19. VII, 上原)

2. アオスジアゲハ *Graphium sarpedon* Linnaeus

手々; (1♀, 18. VII, 田窪)

亀津; (2♂, 13. VII, 高井)(1♂, 14. VII, 高井)(1♂1♀, 14. VII, 守山)

(1♂, 15. VII, 藤井)

尾母; (1 ex., 14. VII, 水主)

伊仙; (1♂1♀, 15. VII, 守山)(1 ex., 15. VII, 水主)(2♂, 19. VII, 守山)

(1♂, 19. VII, 上原)(1♂, 19. VII, 水主)

3. アゲハ *Papilio xuthus* Linnaeus

伊仙; (1♂, 15. VII, 水主)

4. シロオビアゲハ *Papilio polytes* Linnaeus

手々; (1♂, 14. VII, 田窪)(1♀, 14. VII, 守山)(1♂1♀, 18. VII, 田窪)

空港; (1♂1♀, 15. VII, 藤井)

亀津; (1♂13. VII, 守山)(2♂2♀, 13. VII, 水主)(1♂, 13. VII, 田窪)

(1♂2♀, 13. VII, 藤井)(1♂1♀, 13. VII, 高井)(1♂1♀, 14. VII,

藤井)(1♂2♀, 14. VII, 上原)(1♀, 14. VII, 高井)(1♀, 17. VII,

守山)(1♀, 19. VII, 藤井)

喜念; (1♂, 16. VII, 田窪)

伊仙; (1♂4♀, 15. VII, 水主)(1♂1♀, 15. VII, 田窪)(1♀, 19. VII, 守

山)

犬田布; (2♀, 17. VII, 田窪)

5. モンキアゲハ *Papilio helenus* Linnaeus

大原; (1♀, 17. VII, 守山)

井之川岳; (1♂, 18. VII, 水主)

亀徳; (1♀, 16. VII, 高井)

亀津; (1♂, 13. VII, 水主)

- 伊仙; (1♀, 19. VII, 上原)
 犬田布; (1♀, 17. VII, 藤井)
6. クロアゲハ *Papilio protenor* Cramer
 手々; (1♂, 17. VII, 上原)
 山; (1♀, 17. VII, 水主)
 大原; (1♂2♀, 17. VII, 守山)
 三京; (1♂1♀, 18. VII, 守山)
 井之川岳; (3♂, 18. VII, 水主)
 尾母; (1♂1♀, 14. VII, 水主)
 亀津; (2♂1♀, 13. VII, 水主) (1♂, 13. VII, 高井) (1♂1♀, 14. VII, 守山) (1♂, 17. VII, 守山)
 伊仙; (1♂, 15. VII, 守山) (1♂, 15. VII, 水主) (1♂, 15. VII, 田窪) (1♀, 19. VII, 守山)
 御前堂; (1♂, 19. VII, 水主)
 犬田布; (1♀, 17. VII, 藤井)
7. ナガサキアゲハ *Papilio memnon* Linnaeus
 手々; (1♀, 18. VII, 田窪)
 山; (1♀, 17. VII, 水主) (1♀, 17. VII, 溝口)
 亀津; (1♂, 13. VII, 水主) (1♂, 13. VII, 上原) (1♀, 13. VII, 藤井) (1♀, 13. VII, 守山) (1♀, 19. VII, 守山)
 喜念; (1♂, 16. VII, 高井) (2♂2♀, 16. VII, 守山) (1♂, 16. VII, 水主)
 上面縄; (1♂, 15. VII, 水主)
 伊仙; (1♀, 19. VII, 守山)
 犬田布; (1♂1♀, 17. VII, 藤井)
8. カラスアゲハ *Papilio bianor* Cramer
 大原; (1♂, 14. VII, 田窪) (1♂, 14. VII, 野間) (1♂, 17. VII, 守山)
 尾母; (1♂, 14. VII, 水主)
 亀津; (1♂2♀, 13. VII, 守山) (2♂, 13. VII, 水主) (1♀, 14. VII, 水主)
- II シロチョウ科 Pieridae
9. モンキチョウ *Colias erate* Esper
 手々; (1♀, 14. VII, 田窪) (2 exs., 17. VII, 上原) (1 ex., 17. VII, 水主)
 大原; (1♂, 17. VII, 守山)
 白井; (1♂, 14. VII, 水主)
 亀徳; (1♀, 13. VII, 二町)
 亀津; (1♀, 13. VII, 水主) (1 ex., 13. VII, 高井) (1 ex., 14. VII, 上原)

(1♀, 16. VII, 水主)

喜念; (1♀, 16. VII, 守山)

10. ウラナミシロチョウ *Catopsilia pyranthe* Linnaeus

亀津; (1♀, 13. VII, 川崎)

※SATSUMA 30(85): 113~115に発表済

11. ウスキシロチョウ *Catopsilia pomona* Fabricius

手々; (1♂:ギンモン型, 14. VII, 二町)(1♂:ギンモン型, 17. VII, 水主)

(1♂:ギンモン型, 18. VII, 下川)

山; (1♂:ギンモン型, 16. VII, 守山)(1♂:ギンモン型, 16. VII, 田窪)

(1♀:ギンモン型, 17. VII, 水主)(1♀:ムモン型, 19. VII, 水主)

亀津; (1♀:ギンモン型, 13. VII, 溝口)(1♀:ムモン型, 16. VII, 川崎)

喜念; (1♂目撃, 16. VII, 守山)

犬田布; (1♂目撃, 17. VII, 田窪)

※SATSUMA 30(85): 113~115に発表済。

12. キチョウ *Eurema hecabe* Linnaeus

山; (1♂, 17. VII, 溝口)

大原; (1♂, 17. VII, 水主)

三京; (1♂1♀, 18. VII, 守山)

亀津; (1♂1♀, 13. VII, 上原)(1♂, 13. VII, 水主)(1♂, 14. VII, 高井)

(1♂, 15. VII, 藤井)

伊仙; (1♂, 15. VII, 田窪)(1♀, 19. VII, 守山)(1♂, 19. VII, 水主)

御前堂; (1♂, 19. VII, 高井)

犬田布; (1♀, 17. VII, 藤井)

13. ナミエシロチョウ *Appias paulina* Cramer

手々; (1♀, 18. VII, 藤井)

※SATSUMA 30(85): 113~115に発表済

14. モンシロチョウ *Pieris rapae* Linnaeus

手々; (1♂, 14. VII, 田窪)

大原; (1♂, 17. VII, 守山)

亀津; (1♀, 13. VII, 水主)(1♂, 17. VII, 守山)(1♂1♀, 19. VII, 藤井)

伊仙; (1♀, 15. VII, 水主)(2♂, 19. VII, 上原)

15. ツマベニチョウ *Hebomoia glaucippe* Linnaeus

手々; (3♂, 14. VII, 守山)(1♂, 14. VII, 田窪)(2♀, 18. VII, 上原)

金見; (1♂, 14. VII, 守山)

徳和頼; (2♂, 13. VII, 田窪)

(1♀, 16. VII, 水主)

喜念; (1♀, 16. VII, 守山)

10. ウラナミシロチョウ *Catopsilia pyranthe* Linnaeus

亀津; (1♀, 13. VII, 川崎)

※SATSUMA 30(85): 113~115に発表済

11. ウスキシロチョウ *Catopsilia pomona* Fabricius

手々; (1♂:ギンモン型, 14. VII, 二町)(1♂:ギンモン型, 17. VII, 水主)

(1♂:ギンモン型, 18. VII, 下川)

山; (1♂:ギンモン型, 16. VII, 守山)(1♂:ギンモン型, 16. VII, 田窪)

(1♀:ギンモン型, 17. VII, 水主)(1♀:ムモン型, 19. VII, 水主)

亀津; (1♀:ギンモン型, 13. VII, 溝口)(1♀:ムモン型, 16. VII, 川崎)

喜念; (1♂目撃, 16. VII, 守山)

犬田布; (1♂目撃, 17. VII, 田窪)

※SATSUMA 30(85): 113~115に発表済。

12. キチョウ *Eurema hecabe* Linnaeus

山; (1♂, 17. VII, 溝口)

大原; (1♂, 17. VII, 水主)

三京; (1♂1♀, 18. VII, 守山)

亀津; (1♂1♀, 13. VII, 上原)(1♂, 13. VII, 水主)(1♂, 14. VII, 高井)

(1♂, 15. VII, 藤井)

伊仙; (1♂, 15. VII, 田窪)(1♀, 19. VII, 守山)(1♂, 19. VII, 水主)

御前堂; (1♂, 19. VII, 高井)

犬田布; (1♀, 17. VII, 藤井)

13. ナミエシロチョウ *Appias paulina* Cramer

手々; (1♀, 18. VII, 藤井)

※SATSUMA 30(85): 113~115に発表済

14. モンシロチョウ *Pieris rapae* Linnaeus

手々; (1♂, 14. VII, 田窪)

大原; (1♂, 17. VII, 守山)

亀津; (1♀, 13. VII, 水主)(1♂, 17. VII, 守山)(1♂1♀, 19. VII, 藤井)

伊仙; (1♀, 15. VII, 水主)(2♂, 19. VII, 上原)

15. ツマベニチョウ *Hebomoia glaucippe* Linnaeus

手々; (3♂, 14. VII, 守山)(1♂, 14. VII, 田窪)(2♀, 18. VII, 上原)

金見; (1♂, 14. VII, 守山)

徳和頼; (2♂, 13. VII, 田窪)

大原；(1♂, 17. VII, 守山)
 三京；(1♀, 18. VII, 守山)
 亀津；(2♂2♀, 13. VII, 守山)(1♂, 13. VII, 溝口)(1♀, 13. VII, 田窪)
 (1♂, 13. VII, 藤井)(2♂, 13. VII, 高井)(1♂, 13. VII, 上原)
 (1♂, 13. VII, 水主)(2♂2♀, 14. VII, 上原)(1♀, 14. VII, 水主)
 (1♀, 14. VII, 高井)(2♂1♀, 14. VII, 藤井)(1♀, 15. VII, 藤井)
 (1♀, 17. VII, 守山)(1♂1♀, VII, 大賀)
 尾母；(1♂1♀, 14. VII, 高井)(4♂2♀, 14. VII, 水主)
 喜念；(1♂, 16. VII, 田窪)(2♀, 16. VII, 守山)
 伊仙；(3♂, 15. VII, 水主)(2♂2♀, 15. VII, 守山)
 犬田布；(1♂1♀, 17. VII, 藤井)(1♂, 17. VII, 田窪)

Ⅲ シジミチョウ科 Lycaenidae

16. ムラサキシジミ *Narathura japonica* Murray

三京；(1♂1♀, 18. VII, 守山)
 井之川岳；(1 ex. 目撃, 18. VII, 水主)

17. イワカワシジミ *Artipe eryx* Linnaeus

御前堂；(多数, 幼虫, 15, VII, 二町, 守山, 下川, 川崎, 田窪, 溝口)
 (多数, 幼虫, 19, VII, 二町, 守山, 水主, 野添, 上原, 高井)

◇ 31 VII~10 VIII 2♂5♀が羽毛

※SATSUMA 30(85):109~112に発表済。

18. ウラナミシジミ *Lampides boeticus* Linnaeus

手々；(2♂, 18. VII, 田窪)
 三涼；(1♀, 18. VII, 守山)
 亀津；(2 exs., 13. VII, 水主)(1♂1♀, 13. VII, 上原)(1♀, 13. VII, 溝口)(1♂1♀, 14. VII, 藤井)

19. アマミウラナミシジミ *Nakaduba kurava* Moore

手々；(1 ex., 17. VII, 水主)
 大原；(1♂, 14. VII, 溝口)(1♂, 15. VII, 高井)(1♂, 17. VII, 守山)
 三京；(1♀, 18. VII, 守山)
 井之川岳；(4 exs., 18. VII, 水主)
 尾母；(1♂, 14. VII, 高井)(1♀, 14. VII, 水主)
 亀津；(1♂1♀, 13. VII, 守山)(5 exs., 13. VII, 水主)(3♀, 13. VII, 藤井)(2♀, 13. VII, 高井)(1♀, 14. VII, 上原)(1♂, 14. VII, 田窪)
 (1♀, 15. VII, 藤井)(2 exs., 16. VII, 水主)

20. ヤマトシジミ *Pseudzizeeria maha okinawana* Matsumura

手々；(1♀, 14. VII, 守山)

山；(2 exs., 17. VII, 水主)

三京；(1♂1♀, 18. VII, 守山)

亀津；(1♂, 13. VII, 守山)(4 exs., 13. VII, 水主)(1♂, 13. VII, 高井)

(1♂, 14. VII, 上原)(4♂, 17. VII, 守山)

伊仙；(1♂, 15. VII, 田窪)(1♂, 20. VII, 上原)

21. シルビアシジミ *Zizina otis* Fabricius

手々；(1♂, 14. VII, 田窪)

山；(1♀, 16. VII, 守山)(3 exs., 17. VII, 水主)(2♀, 18. VII, 上原)

大原；(1♀, 17. VII, 守山)

三京；(4♀, 18. VII, 豊留)

白井；(1ex., 14. VII, 水主)

亀津；(1♂, 13. VII, 守山)(1ex., 13. VII, 水主)(2♂, 13. VII, 高井)

(1♂, 14. VII, 高井)(1ex., 14. VII, 水主)

犬田布；(3♂, 17. VII, 田窪)(1♀, 17. VII, 藤井)

IV テングチョウ科 Libytheidae

22. テングチョウ *Libythea celtis* Fuessly

手々；(1ex. 目撃, 18. VII, 二町)

大原；(多数目撃, 13. VII, 二町)(2♂1♀, 17. VII, 二町)(1♀, 17. VII,

守山)(1♂, 18. VII, 西野)

三京；(1ex. 目撃, 18. VII, 守山)

尾母；(1♀, 14. VII, 水主)

白井；(1♂, 14. VII, 水主)

伊仙；(1♂, 19. VII, 守山)

※SATSUMA 30(85):109~112に発表済。

V マダラチョウ科 Danaidae

23. カバマダラ *Anosia chrysiptus* Linnaeus

手々；(1♀, 14. VII, 田窪)(2♀, 17. VII, 上原)(1♂2♀, 17. VII, 水主)

(1♀, 18. VII, 田窪)

山；(1♀, 17. VII, 上原)(1♀, 17. VII, 溝口)

松原；(1♂, 18. VII, 田窪)

空港；(1♂, 15. VII, 藤井)

三京；(2♂1♀, 18. VII, 守山)

尾母；(1♂, 14. VII, 高井)

亀津；(4♂2♀, 13. VII, 守山)(1♂2♀, 13. VII, 水主)(1♀, 13. VII,

高井)(2♂1♀, 14. VII, 藤井)(1♂, 17. VII, 守山)

- 伊仙；(1♂, 15. VII, 田窪)(2♂, 19. VII, 守山)(2♂2♀, 19. VII, 上原)
御前堂；(1♂, 19. VII, 高井)
24. スジグロカバマダラ *Salatura genutia* Cramer
手々；(1♀, 17. VII, 上原)
金見；(1♀, 14. VII, 二町)
浅間；(2♀, 15. VII, 藤井)
松原；(1♀, 18. VII, 二町)
亀津；(1♂, 13. VII, 守山)(1♀, 16. VII, 川崎)(1♀, 16. VII, 水主)
犬田布；(1♀, 17. VII, 田窪)(1♂1♀, 19. VII, 下川)
※SATSUMA 30(85) : 113~115に発表済。
25. オオゴマダラ *Idea leuconoe* Erichson
大原；(1♂, 17. VII, 守山)
※SATSUMA 30(85) : 113~115に発表済。
26. アサギマダラ *Parantica sita* Kollar
井之川岳；(1♂, 18. VII, 水主)
27. リュウキュウアサギマダラ *Ideopsis similis* Linnaeus
手々；(1♀, 14. VII, 田窪)(1 ex., 17. VII, 上原)
山；(1 ex., 17. VII, 水主)(1 ex., 17. VII, 久保)
大原；(1 ex., 15. VII, 西野)(1 ex., 18. VII, 西野)
三京；(1♂1♀, 18. VII, 森田)(1♂, 18. VII, 豊留)(2♂, 18. VII, 守山)
井之川岳；(3 exs., 18. VII, 水主)
尾母；(1 ex. 目撃, 14. VII, 高井)
亀津；(1♂, 13. VII, 守山)(2 exs., 13. VII, 水主)(1♀, 15. VII, 藤井)
(1♀, 16. VII, 藤井)(1 ex., 17. VII, 高井)
伊仙；(1♀, 15. VII, 田窪)(1 ex., 19. VII, 水主)(2♂, 19. VII, 守山)
VI タテハチョウ科 Nymphalidae
28. ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius* Linnaeus
手々；(1♂, 17. VII, 上原)(1♀, 17. VII, 水主)(1♀, 18. VII, 藤井)
井之川岳；(1♂, 18. VII, 水主)
大原；(1♂, 15. VII, 田窪)(1 ex., 17. VII, 守山)
犬田布；(1♀, 17. VII, 田窪)
29. リュウキュウミスジ *Neptis hylas* Linnaeus
手々；(1♂, 17. VII, 上原)
大原；(1♀, 13. VII, 田窪)(1♂, 15. VII, 高井)
三京；(1♀, 18. VII, 守山)

- 尾母～白井；(1♂, 14. VII, 高井)
- 亀津；(1♂, 13. VII, 守山)(1 ex., 13. VII, 水主)(1♀, 13. VII, 藤井)
- (1♂, 13. VII, 高井)(1♀, 14. VII, 藤井)(1♀, 17. VII, 守山)
- (1♂, 19. VII, 藤井)
- 伊仙；(2♂, 15. VII, 守山)(1♂, 19. VII, 守山)
- 上面縄；(1 ex., 15. VII, 水主)
- 犬田布；(1♀, 17. VII, 藤井)
- 3 0. ルリタテハ *Kaniska canace* Linnaeus
- 大原；(1♂, 14. VII, 森田)(1 ex., 15. VII, 高井)
- 三京；(1♂1♀, 18. VII, 守山)
- 亀津；(1 ex., 13. VII, 上原)(1 ex., 14. VII, 上原)
- 伊仙；(1♀, 19. VII, 水主)
- 3 1. ヒメアカタテハ *Cynthia cardui* Linnaeus
- 手々；(1 ex., 17. VII, 水主)
- 白井；(1 ex., 14. VII, 水主)
- 亀津；(1 ex., 19. VII, 藤井)
- 伊仙；(1♂, 15. VII, 田窪)(1 ex., 15. VII, 水主)
- 犬田布；(1 ex., 17. VII, 藤井)(1♂, 17. VII, 田窪)
- 3 2. アカタテハ *Vanessa indica* Herbst
- 尾母～白井；(1 ex., 14. VII, 高井)(1 ex., 14. VII, 水主)
- 伊仙；(1♂, 19. VII, 守山)
- 3 3. タテハモドキ *Precis almana* Linnaeus
- 手々；(1♂, 14. VII, 守山)(1♂1♀, 14. VII, 田窪)(5 exs., 17. VII, 上原)(1 ex., 17. VII, 水主)(1♂, 18. VII, 田窪)
- 山；(1 ex., 17. VII, 水主)
- 空港；(1♀, 15. VII, 藤井)
- 尾母～白井；(1♀, 14. VII, 高井)(1 ex., 14. VII, 水主)
- 亀津；(1 ex., 13. VII, 高井)(1♀, 14. VII, 藤井)(2♂, 14. VII, 守山)
- (1♂, 17. VII, 守山)
- 伊仙；(1♂1♀, 15. VII, 守山)(2♂2♀, 19. VII, 守山)(1 ex., 19. VII, 水主)
- 御前堂；(1 ex., 19. VII, 高井)
- 犬田布；(3♀, 17. VII, 藤井)(1♀, 17. VII, 田窪)
- 3 4. リュウキュウムラサキ *Hypolimnas bolina* Linnaeus
- 手々；(1♂, 14. VII, 守山)(1♂, 18. VII, 野添)(1♂, 18. VII, 田窪)

- (1♂, 18. VII, 二町)
- 亀津; (1♀目撃, 13. VII, 守山)
- ※SATSUMA 30(85): 113~115に発表済。
35. イシガケチョウ *Cyrestis thyodamas* Boisduval
 大原; (1♂, 14. VII, 野間)
 井之川岳; (1 ex., 18. VII, 水主)
 白井; (1 ex., 14. VII, 水主)
 亀津; (1♀, 13. VII, 守山)
 犬田布; (2 exs., 17. VII, 藤井)
36. アカホシゴマダラ *Hestina assimilis* Linnaeus
 伊仙; (1♀目撃, 20. VII, 二町・江平)
 ※SATSUMA 30(85): 116に発表済。
 VII ジャノメチョウ科 Satyridae
37. リュウキュウヒメジャノメ *Mycalesis gotama amamiana* Fujioka
 山; (1 ex. 目撃, 16. VII, 守山)
 大原; (1♀, 15. VII, 高井)
 三京; (1♂, 18. VII, 守山)
 亀津; (1♂, 14. VII, 高井)(1♂, 14. VII, 守山)
 御前堂; (1♂, 19. VII, 高井)
38. ウスイロコノマチョウ *Melanitis leda* Linnaeus
 尾母; (1 ex. 目撃, 14. VII, 高井)
 亀津; (1 ex., 16. VII, 鮫島)(1 ex. 目撃, 18. VII, 守山)
 VIII セセリチョウ科 Hesperidae
39. アオバセセリ *Choa spes benjaminii* Guerin - Meneville
 大原; (1 ex., 15. VII, 高井)
 伊仙; (幼虫多数; ヤマビワより, 19. VII, 二町・守山・水主・野添)
40. オキナワビロードセセリ *Hasora chromus* Cramer
 手々〜金見; (1 ex. 目撃, 14. VII, 守山)
 山; (1 ex. 目撃, 16. VII, 田窪)
 大原; (1♂, 14. VII, 溝口)
41. チャバネセセリ *Pelopidas mathias* Fabricius
 山; (1♂, 16. VII, 守山)(1 ex., 17. VII, 水主)
 大原; (1 ex., 13. VII, 二町)
 三京; (4♀, 18. VII, 守山)
 尾母; (1 ex., 14. VII, 水主)

亀津；(2♂5♀, 13. VII, 守山)(3 ex., 13. VII, 水主)(3 ex., 13. VII, 田窪)(1♀, 14. VII, 守山)(1 ex., 16. VII, 水主)(3♀, 17. VII, 守山)(1♀, 18. VII, 守山)

伊仙；(1 ex., 15. VII, 水主)(3♂3♀, 19. VII, 守山)

42. イチモンジセセリ *Parnara guttata* Bremer & Grey

三京；(1♂, 18. VII, 守山)

43. クロセセリ *Notocrypta curvifascia* C. & R. Felder

井之川岳；(1 ex., 18. VII, 水主)

亀津の町並(富山撮影)



◀ 亀津近辺から見る
井之川岳(同)

甲 虫 目 COLEOPTERA

I ハンミョウ科 Cicindelidae

1. アマミハンミョウ (徳之島亜種) *Cicindela ferriei indigonacea* Miwa
大原～三京; (2♀♀, 14. VII, 三浦) (3♂♂1♀, 15. VII, 高井) (2 exs.,
15. VII, 西野) (2♂♂4♀♀, 18. VII, 三浦) (1♀, 18. VII, 三浦)
(3♂♂2♀♀, 18. VII, 高井) (2 exs., 18. VII, 西野)
尾母～白井; (1♀, 14. VII, 高井) (1 ex., 14. VII, 西野)
アオアマミハンミョウと呼ばれるように青色型が非常に多いが、緑色型もかなり多く、極めて稀に上翅会合部等が赤味を帯る個体が得られた。

2. コハンミョウ *Cicindela specularis* Chaudoir
大原; (1♀, 14. VII, 三浦)
尾母～白井; (1♀, 14. VII, 高井)

II ゴミムシ科 Harpalidae

3. クビアカヒラタゴミムシ *Loxocrepis rubriola* Bates
大原～三京; (1 ex., 14. VII, 三浦)
4. オオアオモリヒラタゴミムシ *Colpodes bachanani* Hope
大原～三京; (1 ex., 14. VII, 小林) (2 exs., 15. VII, 高井) (1♂, 18. VII,
高井)
全て樹上から得られた。
5. ヤセモリヒラタゴミムシ *Colpodes sylphis* Bates
大原～三京; (1 ex., 20. VII, 三浦)
6. キベリゴモクムシ *Anoplogeniis cyanescens* Hope
亀津; (1♂1♀, 16. VII, 高井) (1♂2♀♀, 17. VII, 高井)
電燈に飛来したものが採集された。
7. ナガツヤゴモクムシ *Stenolophus agonoides* Bates
亀津; (1♀, 16. VII, 高井)
電燈に飛来した。
8. イツホシマメゴモクムシ *Stenolophus quinquepustulatus* Wiedemann
亀津; (1♀, 17. VII, 高井)
電燈に飛来した。
9. チビキイロゴモクムシ *Acupalpus inornatus* Bates
亀津; (2 exs., 16. VII, 高井)
電燈に飛来した。

10. ムナビロアトボシアオゴミムシ *Chlaenius tetragonoderus* Chaudoir
尾母～白井；(1♂, 14. VII, 高井)
側溝中を這っていたものを採集した。
11. オオアトボシアオゴミムシ *Chlaenius micans* Fabricius
亀津；(1♂, 15. VII, 高井)(1♂, 16. VII, 三浦)(2♀♀, 17. VII, 高井)
大原～三京；(1♀, 18. VII, 三浦)
電燈に飛来した個体及び灯火採集の明りに集った個体が採集された。
12. アトモンアオゴミムシ *Chlaenius bioculatus* Motschulsky
大原～三京；(2♂♂, 18. VII, 三浦)(1♀, 20. VII, 三浦)
灯火採集による。
13. ムナビロアオゴミムシ *Chlaenius sericimicans* Chaudoir
亀津；(1♂, 17. VII, 高井)
街燈に飛来したものを。
14. クロヘリアトキリゴミムシ *Parena nigrolineata* Chaudoir
大原～三京；(2 exs., 15. VII, 高井)(1 ex., 18. VII, 高井)
樹上から得た。
15. ヒラタヨツボシアトキリゴミムシ *Mochtherus tetraspilotus* MacLeay
大原～三京；(1 ex., 18. VII, 三浦)
- III ミズスマシ科
16. オオミズスマシ *Dineutes orientaris* Modeer
大原；(1 ex., 15. VII, 高井)(1 ex., 18. VII, 西野)
水溜りで採集した。
- IV ガムシ科 Hydrophilidae
17. ヒメガムシ *Sternolophus rufipes* Fabricius
大原～三京；(1 ex., 18. VII, 三浦)
亀津；(1 ex., 16. VII, 高井)
明りに飛来したものが採集された。
18. ガムシ *Hydrophilus acuminatus* Motschulsky
大原～三京；(1♂, 19. VII, 三浦)
明りに飛来した。
19. コガタガムシ *Hydrophilus cashmirensis* Redtenbacher
亀津；(1♂1♀, 13. VII, 三浦)(1 ex., 14. VII, 高井)
大原～三京；(1♂, 18. VII, 三浦)
明りに飛来したものが採集された。

V シデムシ科 Silphidae

20. オオモボトシデムシ *Necrodes asiaticus* Portevin

亀津；(1♀(未熟個体), 14. VII, 高井)

大原～三京；(1♂, 18. VII, 三浦)(1♂1♀, 19. VII, 三浦)

VI ハネカクシ科 Staphilinidae

21. アオバアリガタハネカクシ *Paederus fuscipes* Curtis

亀津；(1 ex., 16. VII, 高井)

22. クロズトガリハネカクシ *Lithocharis nigriceps* Kraatz

亀津；(1 ex., 15. VII, 高井)

23. ウスイロホソナガハネカクシ *Xestolinus pauper* Sharp

亀津；(1 ex., 14. VII, 高井)

24. *Cafius* sp.

亀津；(1 ex., 14. VII, 高井)(1 ex., 16. VII, 高井)

VII クワガタムシ科 Lucanidae

25. オキナワノコギリクワガタ *Prosopocoilus dissimilis dissimilis* Boileau

大原～三京；(1♂1♀, 14. VII, 三浦)(1♂1♀, 15. VII, 高井)(1♂, 18.

VII, 鮫島)(5♂♂3♀♀, 18. VII, 三浦)(1♂, 19. VII, 鮫島)

(1♀, 20. VII, 三浦)

亀津；(1♂1♀, 14. VII, 高井)(2♂♂, 16. VII, 高井)(1♂1♀, 17. VII,

高井)

犬田布岬；(1♂, 17. VII, 大賀)

御善堂；(5♂♂4♀♀, 19. VII, 高井)

電燈で多く採集された他、シイ等の樹上にも多く見られた。黒色で、雌上翅の隆条は明らかな原亜種である。

26. ヒラタクワガタ(奄美亜種) *Dorcus titanus elegans* Boileau

徳和瀬(チップ工場)；(1♀, 15. VII, 三浦)

大原～三京；(1♂, 15. VII, 高井)(1♂, 18. VII, 鮫島)(1♂1♀, 18. VII,

三浦)(4♀♀, 19. VII, 三浦)

上翅光沢の強く美しい奄美亜種が産する。

27. スジプトヒラタクワガタ *Dorcus costatus* Boileau

大原～三京；(1♂(死体), 15. VII, 高井)(2♂♂, 18. VII, 鮫島)(2♂♂,

18. VII, 三浦)(2♂♂1♀, 19. VII, 鮫島)(1♂, 19. VII, 三浦)

(1♂, 20. VII, 三浦)

夜間に樹液に来るもののように昼間は得られなかった。

28. リュウキュウコクワガタ (奄美亜種) *Macrodorcus okinawanus amamianus*
Nomura
大原～三京; (1♂1♀, 19. VII, 二町)
夜間に採集されたが, 非常に稀なようである。
29. アマミシカクワガタ *Rhaetulus recticornis* Kurosawa
大原～三京; (1♂, 18. VII, 三浦)(1♀, 19. VII, 三浦)
やはり夜間に採集されたが, 非常に稀なようである。
前種とは前胸側縁が鋸歯状となることで区別できる。
30. ネプトクワガタ *Aegus laevicollis* Saunders subsp.
大原～三京; (1♀, 19. VII, 鮫島)
徳之島新記録と思われる。
31. サビクワガタ *Gnaphaloryx veltinus* Thomson
御善堂; (1♂, 19. VII, 高井)
日本未記録種であったので, SATSUMA30(85)p.197に報告した。
32. ルイスツノヒョウタンクワガタ *Nigidius lewisi* Boileau
大原～三京; (1♂, 18. VII, 鮫島)(1♂, 19. VII, 三浦)
流木により分布を拡大したと考えられる種で, 本島における分布も同じ起源によるものと思われる。
33. マメクワガタ *Figulus punctatus* Waterhouse
大原～三京; (1 ex., 20. VII, 三浦)
夜間に採集された。
VII アツバコガネ科 Hybosoridae
34. フチトリアツバコガネ *Phaeochrous emarginatus* Lewis
大原～三京; (1 ex., 18. VII, 三浦)
徳和瀬(チップ工場); (1 ex., 17. VII, 三浦)
亀津; (2 exs., 17. VII, 高井)
IX コガネムシ科 Scarabaeidae
35. フタスジカンショコガネ *Apogonia bicarinata* Lewis
大原～三京; (5 exs., 18. VII, 三浦)
亀津; (1 ex., 13. VII, 高井)
夜間に主に電燈に飛来したものが採集された。亀津で採集された個体は体色が明るい。
36. コカブトムシ (奄美亜種) *Eophileurus chinensis irregularis* Prell
徳和瀬(チップ工場); (1♀, 17. VII, 三浦)
大原～三京; (1♀, 18. VII, 三浦)(1♀, 19. VII, 三浦)(1♀, 20. VII, 三浦)

伊仙；(1♀(死体), 19. VII, 三浦)

徳之島新記録と思われる。

37. オオシマドウガネ *Anomala chloroderma* Arrow

大原～三京；(2 exs., 14. VII, 三浦)

亀津；(1 ex., 14. VII, 高井)

38. アオドウガネ(奄美亜種) *Anomala albopilosa gracilis* Schönfeldt

亀津；(2 exs., 13. VII, 高井)(4 exs., 14. VII, 高井)(4 exs., 16. VII, 高井)(3 exs., 17. VII, 高井)

大原～三京；(2 exs., 14. VII, 三浦)

38.a. アオドウガネ(沖縄亜種) *Anomala albopilosa yashiroi* Sawada

亀津；(3 exs., 13. VII, 高井)(2 exs., 14. VII, 高井)(1 ex., 15. VII, 高井)(5 exs., 16. VII, 高井)(4 exs., 17. VII, 高井)

奄美亜種と沖縄亜種の両方が、この島で採集されることは既に中田(1981)が述べているが、これらが、混棲しながらも生殖的な隔離を持っているのか、それとも雑交が起こっているのか、興味深い。

39. ヒラタハナムグリ *Nipponovalgus angusticollis* Waterhouse subsp.

大原；(1 ex., 15. VII, 西野)(1 ex., 18. VII, 西野)

徳之島新記録と思われる。

40. オオシマアオハナムグリ(徳之島亜種) *Protaetia exasperata* Fairmaire subsp.

大原～三京；(1♀, 14. VII, 三浦)(1 ex., 15. VII, 高井)(1♂, 19. VII, 三浦)

尾母～白井；(1 ex., 14. VII, 高井)

41. リュウキュウツヤハナムグリ(奄美亜種) *Protaetia pryeri oshimana* Nonfried

亀津；(1♂, 13. VII, 三浦)(2 exs., 13. VII, 高井)(1♂1♀, 15. VII, 三浦)(3 exs., 17. VII, 高井)

金見崎；(5♂♂1♀, 14. VII, 守山)

尾母～白井；(1♂, 14. VII, 高井)

一応、上記亜種名を当てておいた。奄美大島産との比較ができなかったのだが、小楯板付近の点刻は浅いが明らかである。

42. アオヒメハナムグリ *Oxycetonia forticula* Janson

徳和瀬(チップ工場)；(1♀, 13. VII, 三浦)

尾母～白井；(3 exs., 14. VII, 高井)

4 3. ムシスジコガネ (奄美亜種) *Anomala edentula amamiana* Nomura

亀津; (1♀, 13. VII, 三浦) (1♀, 15. VII, 三浦) (1 ex., 16. VII, 鮫島)
(1 ex., 16. VII, 高井)

一応上記亜種名を当てておく。奄美大島産の標本を見ていないし、徳之島産に対し、亜種名を付した文献を見ていないが、沖之永良部島のものとは異なり上翅の光沢はより鈍く、上翅隆条はより明らかなである。

X マルハナノミ科 Helodidae

4 4. ケマダラマルハナノミ *Scirtes okinawanus* Nakane

大原; (1 ex., 15. VII, 高井)

4 5. *Cyphon* sp.

大原~三京; (1 ex., 18. VII, 高井)

XI ナガハナノミ科 Ptilodactylidae

4 6. アマミコヒゲナガハナノミ *Ptilodactyla amamioshimana* Nakane

大原~三京; (1♀, 15. VII, 高井)

XII タマムシ科 Buprestidae

4 7. オオシマルリタマムシ *Chrysochroa alternans* Waterhouse

亀津; (1♂, 1♀, 13. VII, 高井) (1♂1♀, 15. VII, 小林) (1♂, 15. VII, 三浦)
(1♂1♀, 17. VII, 高井)

上面縄; (1♀, 15. VII, 水主)

エノキ(リュウキュウエノキ?)の周囲を多数の個体が飛びまわるのが見られた。

4 8. アオウバタマムシ *Chalcophora japonica oshimana* Schönfeldt

徳和瀬(チップ工場); (3♂♂2♀♀, 13. VII, 小林) (1♂1♀, 13. VII, 三浦)
(3 exs., 17. VII, 西野) (5♂♂7♀♀, 17. VII, 高井)

犬田布; (1♀, 17. VII, 藤井)

マツの1種の伐採木で、多数得られた。本土のウバタマムシの亜種であるが、上記和名が非常に一般的なので、これを用いた。次種も同時にマツの1種の伐採木で多数得られた。

4 9. サツマウバタマムシ (奄美亜種) *Chalcophora yunnana insularis* Thery

徳和瀬(チップ工場); (3♂♂3♀♀, 13. VII, 小林) (4♂♂2♀♀, 13. VII, 三浦) (5 exs., 17. VII, 西野) (3♂♂2♀♀, 17. VII, 高井)

5 0. アヤムネスジタマムシ *Chrysodema lewisii* Saunders

亀津; (2 exs., 13. VII, 小林)

手々; (1 ex., 17. VII, 野添)

大原~三京; (1 ex., 18. VII, 西野) (1 ex., 18. VII, 高井)

XIII コメツキムシ科 Elateridae

- 5 1. オオクシヒゲコメツキ *Tetrigus lewisi* Candèze
 大原～三京；(1 ex., 19. VII, 三浦)
 燈火採集で得られた。
- 5 2. ミヤケオオサビキコリ *Agrypnus miyakei* Ôhira
 亀津；(1 ex., 17. VII, 高井)
- 5 3. ミゾムネヒメサビキコリ *Agrypnus yuppe* Kishii
 亀津；(1 ♀, 13. VII, 高井)
 Ôhira (1977)によれば徳之島未記録かと思われる。
- 5 4. シロオビチビサビキコリ *Brachylacon microcephalus diffiolis* (Lewis)
 大原；(1 ex., 18. VII, 高井)
- 5 5. オオフトモンウバタマコメツキ *Paracalais larvatus larvatus* (Candeze)
 亀津；(1 ex., 14. VII, 高井)
 大原～三京；(1 ♂ 2 ♀ ♀, 18. VII, 三浦)
 夜間、明りに飛来するものが採集される。
- 5 6. ウバタマコメツキ *Alaus berus* Candèze
 徳和瀬；(チップ工場)；(1 ♀, 13. VII, 三浦)(1 ♂ 1 ♀, 15. VII, 三浦)
 伊仙；(1 ♂, 19. VII, 三浦)
 御善堂；(1 ex., 19. VII, 高井)
- 5 7. ヒゲコメツキ *Pectocera fortunei* Candèze
 大原；(1 ♂, 18. VII, 西野)
- 5 8. タカハシチビマメコメツキ *Quasimus takashii* Miwa
 亀津；(1 ex., 14. VII, 高井)
- 5 9. オキナワムネアカクチボソコメツキ *Glyphonyx rubricollis okinawana* Chujo
 大原；(1 ex., 15. VII, 高井)
- 6 0. オオナガコメツキ *Elater sieboldi* Candeze
 大原～三京；(5 exs., 18. VII, 三浦)
 夜間に採集された。
- 6 1. トクノシマハナコメツキ *Paracardiophorus tokara heianus* Kishii
 喜念；(1 ♂, 16. VII, 高井)
 本種の亜種は細分しすぎの感があり、上記亜種名が適当かどうか疑問。

XIV コメツキダマシ科 Eucnemidae

- 6 2. *Fornax* sp.
 大原；(1 ex., 15. VII, 高井)

XV ナガシクイムシ科 Bostrychidae

63. オオナガシクイ *Heterobostrychus hamatipennis* Lesne
大原～三京；(6 exs., 18. VII, 三浦) (3 exs., 19, VII, 三浦)

XVI ケシクスイムシ科 Nitidulidae

64. アカマダラケシクスイ *Lasiodactylus pictus* MacLeay
大原～三京；(1 ex., 18. VII, 三浦)
65. クリイロデオキスイ *Carpophilus marginellus* Fabricius
御善堂；(1 ex., 19. VII, 高井)

XVII ホソヒラタムシ科 Silvanidae

66. ミツモンセマルヒラタムシ *Psammoecus triguttatus* Reitter
大原；(2 exs., 15. VII, 高井) (1 ex., 18. VII, 高井)

XVIII テントウムシ科 Coccinellidae

67. ニジュウヤホシテントウ *Henosepilachna vigintioctopunctata* Fabricius
亀津；(1 ex., 13. VII, 高井) (1 ex., 17. VII, 高井)
68. ジュウニマダラテントウ *Epilachna boisduvali* Mulsant
大原；(1 ex., 15. VII, 高井) (1 ex., 18. VII, 三浦) (2 exs., 18. VII,
高井)
69. ダイダイテントウ *Rodolia okinawensis* Miyatake
亀津；(1 ex., 14. VII, 高井)
70. タイワンヒメテントウ *Scymnus sodalis* (Weise)
亀津；(5 exs., 14. VII, 高井)
71. リュウキュウナガヒメテントウ *Nephus ryukyuensis* Sasaji
亀津；(1 ex., 14. VII, 高井)
大原；(2 exs., 15. VII, 高井)
72. フタモンクロテントウ *Cryptognus orbiculus* Gyllenhal
亀津；(1 ♀, 13. VII, 高井) (3 ♂♂ 4 ♀♀, 14. VII, 高井)
徳和瀬；(1 ♀, 17. VII, 高井)
73. ダンダラテントウ *Menochilus sexmaculatus* Fabricius
亀津；(2 exs., 13. VII, 高井) (1 ex., 14. VII, 高井) (1 ex., 16. VII,
高井) (1 ex., 17. VII, 高井)
大原；(1 ex., 15. VII, 西野)
74. ナナホシテントウ *Coccinella septempunctata septempunctata* (Linné)
金見崎；(1 ex., 14. VII, 守山)
本土産は別亜種となる。

75. ヒメカメノコテントウ(ヨツボシ型) *Propylaea japonica* Thunberg
 f. *dionea* Mulsant
 亀津; (2 exs., 13. VII, 高井)(1 ex., 16. VII, 高井)
 XX ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae
76. オオクビカクシゴミムシダマシ *Dicraeosis carinatus shirozui* Nakane
 大原~三京; (1 ex., 19. VII, 三浦)(1 ex., 20. VII, 三浦)
 大原; (1 ex., 18. VII, 高井)
 亀津; (1 ex., 18. VII, 高井)
77. モンキゴミムシダマシ *Diaperis lewisi* Bates
 徳和瀬; (3 exs., 13. VII, 三浦)
 大原~三京; (7 exs., 18. VII, 三浦)(1 ex., 19. VII, 三浦)
 徳和瀬の採集品はチップ工場におけるものである。
78. ムラサキツヤゴミムシダマシ *Addia latior* Nakane
 大原~三京; (1 ex., 14. VII, 三浦)(1 ex., 15. VII, 高井)(1 ex., 18. VII,
 三浦)(3 exs., 18. VII, 高井)
 伊仙; (1 ex., 19. VII, 三浦)
 18日高井採集のものうち、1頭は他の個体より小型で頭胸背の色彩が異なる。
79. ガイマイゴミムシダマシ *Alphitobius diaperinus* Panzer
 亀津; (1 ex., 17. VII, 高井)
80. オオツヤホソゴミムシダマシ *Menophilus arciscelis* Marseul
 亀津; (1♂, 16. VII, 高井)
81. オオシマナガゴミムシダマシ *Setenis oshimanus* Miwa
 大原~三京; (1♂1♀, 15. VII, 高井)(1 ex., 18. VII, 三浦)(1 ex., 19.
 VII, 三浦)(1 ex., 20. VII, 三浦)
82. ヒメツノゴミムシダマシ *Cryphaeus punctulatus* Lewis
 大原~三京; (1♂, 18. VII, 三浦)
83. ニジゴミムシダマシ *Tetraphyllus lunuliger* Laevis
 大原~三京; (1 ex., 18. VII, 高井)
84. リュウキュウオオニジゴミムシダマシ(新称) *Hemicera fukiensis* Kaszab
 大原~三京; (1 ex., 15. VII, 高井)
85. ルリスジキマワリモドキ *Pseudonantes purpurivittatus* Marseul
 大原~三京; (1 ex., 14. VII, 小林)(1♂2♀♀, 14. VII, 三浦)(3 exs.,
 15. VII, 高井)
 徳和瀬(チップ工場); (1 ex., 17. VII, 高井)

86. ニジコマルキマワリ *Elixota iridicollis iridicollis* Nakane
 亀津；(1 ex., 13. VII, 高井)
 XX ハムシダマシ科 Lagriidae
87. ヒゲフトゴミムシダマシ *Luprops sinensis* Marseul
 大原～三京；(2 exs., 15. VII, 高井)(3 exs., 18. VII, 三浦)
 XXI ホソキカワムシ科 Hemipeplidae
88. ホソキカワムシ *Hemipeplus miyamotoi* Kamiya
 大原～三京；(1 ex., 15. VII, 高井)
 徳之島での記録を聞いたことがなかったので SATSUMA(87) p. 53 に報告した。
 XXII ハナノミ科 Mordellidae
89. クリイロヒゲハナノミ *Higehananomia palpalis* Kono
 大原～三京；(1 ♂, 19. VII, 三浦)
 夜間に採集された。
90. ヨツモンハナノミ *Variimorda kyurasha* Nomura
 大原～三京；(1 ex., 18. VII, 高井)
91. フタモンヒメハナノミ *Folsomordellistena altestrigata* Marseul
 亀津；(2 exs., 13. VII, 高井)
 尾母～白井；(1 ex., 14. VII, 高井)
 XXIII カミキリモドキ科 Oedemeridae
92. ハイイロカミキリモドキ *Eobia cinereipennis* Motschulsky
 亀津；(5 exs., 13. VII, 高井)(1 ex., 14. VII, 高井)(2 exs., 15. VII, 高井)(2 exs., 17. VII, 高井)
 全て電燈に集って来たものである。徳之島産は原亜種に属する。
 XXIV カミキリムシ科 Cerambycidae
93. コゲチャヒラタカミキリ *Eurypoda unicolor* Hayashi
 大原～三京；(1 ♀, 17. VII, 鮫島)(2 ♀♀, 18. VII, 三浦)
 杉野・高桑(1974)により記録されているが少ないようである。
94. ベーツヒラタカミキリ *Eurypoda batesi* Gahan
 大原～三京；(1 ♀, 17. VII, 鮫島)(4 ♀♀, 18. VII, 三浦)(1 ♂, 18. VII, 高井)(2 ♀♀, 19. VII, 鮫島)(1 ♀, 19. VII, 三浦)(2 ♀♀, 20. VII, 三浦)
 高井採集の1 ♂はシイの生木のはがれかかった樹皮の下から、他は全て、夜間の燈火採集により採集された。

- 9 5. ツシマムナクボカミキリ *Cephalallus unicolor* (Gahan)
 亀津; (1♀, 13. VII, 高井)
 夜間, 街燈で採集した。
- 9 6. アマミムネスジウスバカミキリ *Nortia pruinicollis* Gressitt
 大原~三京; (1♂, 17. VII, 鮫島)
- 9 7. キマダラヤマカミキリ *Pseudaolesthes chrysothrix* (Bates)
 大原~三京; (5 exs., 17. VII, 鮫島) (20 exs., 18. VII, 鮫島) (17♂♂14
 ♀♀, 18. VII, 三浦) (54♂♂40♀♀, 20. VII, 三浦)
 一般に離島では個体数の少ない種といわれる本種であるが, 今回, 伐採地での燈火採集に
 より, 多数採集され, 上記の他に, 更に数十頭が採集され採集頭数の総計は150~200
 程になると思われるが, それでもうんざりして採集しなかったものがかかりあったとのこと
 である。亜種 *kurosawai* (Gressitt) に属する。
- 9 8. キイロミヤマカミキリ *Margites fulvidus* (Pascoe)
 大原~三京; (3♂♂, 18. VII, 三浦) (1 ex., 19. VII, 鮫島) (1♂1♀, 19.
 VII, 三浦) (2 exs., 20. VII, 鮫島)
 夜間採集により得られた。
- 9 9. アマミトビイロカミキリ *Allotraeus amamiensis* Hayashi
 大原~三京; (1 ex., 17. VII, 鮫島) (2 exs., 18. VII, 鮫島) (1♂3♀♀, 18.
 VII, 三浦)
 夜間採集により得られた。
100. ヨコヤマヒメカミキリ *Ceresium holophaeum* Bates
 大原~三京; (3 exs., 18. VII, 三浦)
101. リュウキュウヒメカミキリ *Ceresium fuscum* Matsushita et Matsushita
 大原~三京; (1 ex., 18. VII, 三浦) (1 ex., 19. VII, 三浦)
102. チャイロヒメカミキリ *Ceresium simile* Gahan
 大原~三京; (2 exs., 18. VII, 鮫島) (4 exs., 18. VII, 三浦) (2 exs., 19.
 VII, 三浦)
103. ヒゲナガヒメカミキリ *Ceresium longicorne* Pic
 亀津; (1 ex., 13. VII, 高井)
 徳和瀬; (1 ex., 17. VII, 高井) チップ工場で採集。
104. ホソガタヒメカミキリ *Ceresium elongatum* Matsushita
 亀津; (1 ex., 13. VII, 高井)
 尾母~白井; (1 ex., 14. VII, 西野)
 大原~三京; (5 exs., 18. VII, 鮫島) (12 exs., 18. VII, 三浦) (2 exs., 19.

- Ⅶ, 鮫島) (1 ex., 19. Ⅶ, 三浦) (3 exs., 20. Ⅶ, 三浦)
105. イエカミキリ *Stromatium longicorne* (Newman)
 亀津; (1 ♀, 18. Ⅶ, 鮫島)
 夜間に街燈に来ていたものが採集された。
106. ムモンチャイロホソバネカミキリ *Thranis rufescens* (Bates)
 大原; (1 ♀, 20. Ⅶ, 鮫島)
 徳之島新記録の種である。
107. アマミトラカミキリ *Xylotrechus angulithorax* Gressitt
 大原~三京; (1 ♀, 16. Ⅶ, 鮫島) (1 ♀, 20. Ⅶ, 鮫島)
108. フタオビミドリトラカミキリ *Chlorophorus muscosus* (Bates)
 大原~三京; (1 ex., 16. Ⅶ, 鮫島)
109. オキナワキボシカミキリ *Psacotha teneburosa maculata* Breuning
 喜念; (1 ex., 16. Ⅶ, 大賀)
 亀津; (2 exs., 18. Ⅶ, 鮫島) (1 ♂, 13. Ⅶ, 高井)
 大原; (1 ♀, 15. Ⅶ, 高井)
110. オオシマゴマダラカミキリ *Anoplophora oshimana* (Fairmaire)
 大原~三京; (1 ♀, 14. Ⅶ, 溝口) (1 ♂, 15. Ⅶ, 高井)
 尾母~白井; (1 ♂, 14. Ⅶ, 西野)
 徳之島産は上翅斑紋が白い
111. オオシマヤハズカミキリ *Uraecha oshimana* Breuning
 大原~三京; (1 ♂, 17. Ⅶ, 鮫島) (1 ♂, 18. Ⅶ, 三浦) (1 ♂ 1 ♀, 19. Ⅶ, 三浦)
112. オオシマビロウドカミキリ *Acalolepta oshimana* (Breuning)
 大原~三京; (1 ♀, 16. Ⅶ, 鮫島)
113. アマミビロウドカミキリ *Acalolepta amamiana* (Hayashi)
 大原~三京; (1 ♀, 16. Ⅶ, 鮫島)
114. シロスジカミキリ *Batocera lineolata* Chevrolat
 尾母~白井; (1 ex., 14. Ⅶ, 高井)
115. ナカジロゴマフカミキリ *Mesosa konoii* Hayashi subsp.
 大原~三京; (1 ex., 18. Ⅶ, 鮫島) (1 ex., 18. Ⅶ, 西野) (1 ♂ 1 ♀, 18. Ⅶ, 高井) (1 ex., 19. Ⅶ, 鮫島) (1 ♀, 20. Ⅶ, 三浦)
 徳之島新記録の種である。枯れ葉(かなり乾燥していた)のついた伐採木から得られた。
116. ムツボシシロカミキリ *Olenecamptus bilobus taiwanensis* Dillon et Dillon
 尾母~白井; (1 ex., 14. Ⅶ, 西野)

大原～三京；(1♀, 18. VII, 二町)(1♀, 18. VII, 鮫島)
イヌブナの葉上等から得られた。

117. タカサゴシロカミキリ *Olenecamptus formosanus* Pic
龜徳；(1♀, 17. VII, 三浦)
大原；(1♀, 20. VII, 三浦)
118. コゲチャサビカミキリ *Mimectatina meridiana* (Matsushita)
龜津；(1ex., 13. VII, 西野)
三京；(1♀, 19. VII, 三浦)
119. クロオビトゲムネカミキリ *Estoliops fusciatus* Matsushita
大原～三京；(2exs., 16. VII, 鮫島)
亜種 *nobuoi* (Breuning et Ohbayashi) に含まれる。
120. ワモンサビカミキリ *Pterolophia annulata* (Chevrolat)
龜津；(1♂, 15. VII, 三浦)
大原～三京；(1ex., 16. VII, 鮫島)(1ex., 18. VII, 鮫島)
121. コバナサビカミキリ *Pterolophia gibbosipennis* Pic
大原～三京；(5exs., 16. VII, 鮫島)(6exs., 17. VII, 鮫島)(1♀, 18. VII, 三浦)(3exs., 18. VII, 西野)(2♂♂2♀♀, 18. VII, 高井)(1♀, 19. VII, 三浦)(1♂, 20. VII, 三浦)
乾燥した枯れ葉の付いたシイの伐採木より採集された。
122. オキナワハネナシサビカミキリ *Pseudale abovata* Hayashi
大原；(3exs., 14. VII, 鮫島)(1♀, 14. VII, 三浦)
123. ヨスジシラホシサビカミキリ *Apomecyna historio* (Fabricius)
大原～三京；(1♀, 14. VII, 鮫島)(1♀, 14. VII, 三浦)(1♀, 18. VII, 鮫島)(1♂, 18. VII, 三浦)
124. ウスフタモンサビカミキリ *Ropica formosana nobuoi* Breuning et Ohbayashi
大原～三京；(1ex., 16. VII, 鮫島)(4exs., 18. VII, 三浦)(3exs., 19. VII, 三浦)(1ex., 20. VII, 三浦)
125. アヤモンチビカミキリ *Sybra ordinata subtesserata* Breuning
大原～三京；(3exs., 14. VII, 鮫島)(1♂1♀, 14. VII, 三浦)(1♀, 18. VII, 三浦)(2♂♂, 19. VII, 三浦)(1♀, 20. VII, 三浦)
龜徳；(1♂, 13. VII, 三浦)(1ex., 15. VII, 鮫島)
126. アトモンチビカミキリ *Sybra baculina baculina* Bates
龜津；(2exs., 13. VII, 高井)(1ex., 13. VII, 西野)

127. シロオビチビカミキリ *Sybrodiboma subfasciata* Bates
大原; (2 exs., 18. VII, 三浦)
128. オオシマウスアヤカミキリ *Bumetopia oshimana* Breuning
亀徳; (1 ♀, 17. VII, 三浦)
129. アラキドウボソカミキリ *Pothyne hayashii* Breuning
大原; (1 ex., 14. VII, 鮫島)
亀徳; (1 ex., 20. VII, 鮫島)
130. オオシマドウボソカミキリ *Hyllisia oshimana* (Breuning)
大原; (1 ex., 15. VII, 西野) (3 exs., 15. VII, 高井)
枯れたススキ類の1種から採集した。
131. スジシロカミキリ *Glenea lineata lineata* Gahan
大原; (1 ex., 15. VII, 高井)
XXV ハムシ科 Chrysomeridae
132. ヒメアカクビボソハムシ *Lema paagai* Chûjô
亀津; (1 ex., 16. VII, 高井)
133. キボシツツハムシ *Cryptocephalus perelegans insulanus* Chûjô
大原~三京; (1 ♂ 1 ♀, 15. VII, 高井)
134. ニセウスイロサルハムシ *Basilepta hirayamai* (Chûjô)
大原~三京; (1 ex., 18. VII, 高井)
135. オキナワイモサルハムシ *Colasposoma auripenne* Motschulsky
亀津; (1 ex., 14. VII, 高井)
Kimoto(1980)によれば未記録のようである。
136. シャシャンポサルハムシ *Colaspoides fulva* (Chûjô)
大原~三京; (1 ex., 15. VII, 高井)
137. ウリハムシ *Aulacophora femoralis* Motschulsky
亀津; (3 exs., 13. VII, 高井) (1 ex., 14. VII, 高井)
亀徳; (1 ex., 15. VII, 三浦)
大原~三京; (2 exs., 19. VII, 三浦)
138. クロウリハムシ (南西諸島亜種) *Aulacophora nigripennis nitidipennis* Chûjô
大原~三京; (1 ex., 15. VII, 高井) (1 ex., 18. VII, 西野) (2 exs., 18.
VII, 高井)
139. ルリバネウリハムシ *Aulacophora loochooensis* Chûjô
大原~三京; (1 ex., 15. VII, 高井)

140. アトボシハムシ *Paridea angulicollis* Motschulsky
大原; (1 ex., 18. VII, 西野)
141. キベリヒラタノミハムシ *Hemipyxis cinctipennis cinctipennis* Weise
尾母~白井; (4 exs., 14. VII, 高井)
大原~三京; (3 exs., 15. VII, 高井) (1 ex., 18. VII, 西野)
142. ミヤモトホソヒラタハムシ *Leptispa miyamotoi* Kimoto
大原; (1 ex., 15. VII, 高井)
Kimoto(1979)によれば分布は奄美大島のみ挙げられており、徳之島新記録と思われる。
143. サメハダツブノミハムシ *Aphthona strigosa* Baly
大原~三京; (1 ex., 15. VII, 高井)
XXVI ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae
144. エグリフトヒゲナガゾウムシ *Stiboderes impressus* Jordan
大原~三京; (1 ex., 18. VII, 三浦)
145. シロモンオオヒゲナガゾウムシ *Mecocerus kyushuensis* Nakane
大原~三京; (1 ex., 15. VII, 西野)
立ち枯れより採集された。
XXVII オトシブミ科 Attelabidae
146. クロケシツブオトシブミ *Auletobius testaceus* Roelofs
大原~三京; (1 ex., 18. VII, 高井)
XXVIII ミツギリゾウムシ科 Brentidae
147. ミツギリゾウムシ *Baryrrhynchus poweri* Roelofs
大原~三京; (1 ♀, 15. VII, 西野) (1 ♂, 15. VII, 高井) (1 ♀, 18. VII, 西野) (1 ♀, 18. VII, 高井)
148. ツヤケシオニミツギリゾウムシ *Leptamorphocephalus fumosus* Morimoto
大原~三京; (1 ex., 20. VII, 三浦)
森本(1979)によれば未記録のようである。
XXIX ゾウムシ科 Curcurionidae
149. オキナワクワゾウムシ *Episomus mori* Kōno
亀津; (1 ex., 13. VII, 西野) (1 ex., 13. VII, 高井)
亀徳; (1 ex., 17. VII, 三浦)
150. シロアナアキゾウムシ *Hylobius vossi* Chujo
亀津; (1 ex., 14. VII, 高井)
大原~三京; (2 exs., 15. VII, 高井) (1 ex., 17. VII, 小林) (16 exs., 18. VII, 三浦) (1 ex., 18. VII, 西野) (3 exs., 19. VII, 三浦)

夜間の燈火採集でよく採集された他、樹上のものがよく採集された。

151. *Orochlesis* SP.
大原；(1 ex., 18. VII, 高井)
152. ヒメクチカクシゾウムシ *Syrotelus umbrosus* Rolofs
大原；(1 ex., 18. VII, 高井)
153. コギンスジゾウムシ *Tychius ovalis* Roelofs
亀津；(1 ex., 18. VII, 高井)
154. *Stenoscelis* sp.
徳和瀬(チップ工場)；(1 ex., 17. VII, 高井)

— 参 考 文 献 —

単に同定のみを用いたものは省略し、新記録の根拠としたものを中心に列記しておく。

- 1) Kimoto S. (1979) Check-List of Coleoptera of Japan (17) Fam. Chrysomeridae (1) 3 pp.
- 2) ——— (1980) ibid. (18) Fam. Chrysomeridae(2) 10 pp.
- 3) Kurosawa Y. (1976) ibid. (1) Fam. Lucanidae 9 pp.
- 4) 三宅純男(1971) 奄美と琉球列島のクワガタ類, 月刊むし(2): 28-29
- 5) 森本桂(1979) 日本産ミツギリゾウムシ科概説(2), 甲虫ニュース(47): 1-5
- 6) 中田隆昭(1981) コガネムシ・シリーズ(14) 徳之島, のせ10(8): 613-614, 大阪昆同,
- 7) Ôhira H. (1977) Check-List of Coleoptera of Japan (11) Fam. Elateridae (1) 7 pp.
- 8) 坂元幸一(1972) 鹿児島県のクワガタムシ, SATSUMA(63): 77-109 pls. 1-4
- 9) 下村徹・杉野広一(1974) 徳之島未記録のカミキリ4種, 月刊むし(45): 32-33
- 10) 杉野広一・高桑正敏(1974) 徳之島のカミキリ, 月刊むし(39): 6-7 & 9-14
- 11) 高井泰(1981) 日本初記録のサビクワガタの徳之島及び佐多岬での記録, SATSUMA(85): 197-198
- 12) ——— (1982) ホソキカワムシの奄美群島徳之島からの記録, 同上(87): 53

— 追 加 —

Ⅱ コガネムシ科

43. ムシスジコガネ *Anomala edentula amamiana* Nomura
中田(1982)が上記学名を付して徳之島産の本種を記録した。
155. ツキガタマメコガネ *Popillia insularis lewis*
大原；(2 exs., 16. VII, 鮫島)

XIII コメツキムシ科

156. アマミホソサビキコリ *Adelocera amamiensis amamiensis* (Miwa)

亀徳; (18, 15. VII, 鮫島)

大平(1969)は本種と オオホソサビキコリ *A. aenicola* Nakane et Kishii の区別を検索表により示したが、*aenicola*については「雄が未発見のため詳しいことはわからない」とし、同(1970)は本種に触れる中で「近似種に一(学名略)一オオホソサビキコリというのが、やはりトカラ諸島から奄美大島にかけて知られているが、本種との識別はよくわからない」と述べているが、[^]Ohira(1977)の中では、各々別の種として記載されている。編者の不勉強で、本種と *aenicola* の関係にどのような結論が出されたか知らない。

157. ヤエヤマサビコメツキ *Alaotypus yayeyamanus* (Miwa)

大原; (1 ex., 17. VII, 鮫島)

XXX カッコウムシ科 Cleridae

158. オビマダラアシナガカッコウムシ *Omadius pectoralis* Schenkling

大原; (1 ex., 18. VII, 鮫島)

XIX ゴミムシダマシ科

76. オオクビカクシゴミムシダマシ

中條(1982)によれば徳之島から未記録である。

77. モンキゴミムシダマシ

同上

159. ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta induta* Wiedemann

大原~三京; (1 ex., 20. VII, 三浦)

78. ムラサキツヤゴミムシダマシ

中條(1982)によれば徳之島からは未記録である。

79. ガイマイゴミムシダマシ

同上

82. ヒメツノゴミムシダマシ

同上

86. ニジコマルキマワリ

同上

160. トクノシマアオキマワリ(新称) *Plesiophthalmus makiharai* Chûjô

大原; (1 ex., 17. VII, 鮫島)

XXV ハムシ科

161. ヨモギハムシ *Chrysolina aurichalcea* (Manmerheim)

尾母~白井; (1 ex., 14. VII, 西野)

162. オキナワツヤハムシ *Oomorhoides okinawawensis* (Chu[^]jo[^]) subsp.

大原; (4 exs., 15. VII, 高井)

背面の色は奄美大島産の原亜種 (blackish blue) よりも 屋久島産の亜種 *kurosawai* Nakane (cuperous) に似ていると思われるが、両亜種の標本が比較できなかった。ドウガネツヤハムシ *O. cupreatus* (Baly) の銅色よりはかなり暗色である。徳之島産について触れた文献を見ていない。

XXVII ヒゲナガゾウムシ科

1982年10月28日鹿大農学部で、日本昆虫学会九州支部及び日本鱗翅学会九州支部の合同大会が開かれ、同大会に参加された九州大学の森本桂博士に本科及び次の科の未同定種を見て頂く機会を得た。慌しい短時間のことで疑問符を付したままのものもあるが、合わせてここに記録しておく。森本博士には、同定を頂いたうえ、後日、貴重な文献の御恵送をも頂いた。厚く御礼申し上げまするものである。

163. *Nerthomma aplota* Jordan

亀津; (1 ex., 18. VII, 高井)

大原; (2 exs., 18. VII, 高井)

台湾から記載された種で、日本からは Morimoto (1981) による奄美大島西仲間 (Nishinakama) からの1匹が知られるのみであった。

XXX ゾウムシ科

164. *Myllocerus neglectus* Voss

大原; (1 ex., 15. VII, 高井) (1 ex., 18. VII, 高井)

亀津; (1 ex., 18. VII, 高井)

165. *Colobodellus* sp.

大原; (1 ex., 18. VII, 高井)

北隆館の原色昆虫大図鑑 II (甲虫編) にボウサンゾウムシ *Catabonops monachus* Roelofs とされているものと同じ種とのことであった。

166. ウンモンクチカクシゾウムシ? *Rhadinomerus unmon* Nakane ?

大原; (1 ex., 18. VII, 高井)

167. *Mecistocerus* sp.

亀津; (1 ex., 14. VII, 高井)

未記載種であろうとの森本博士の御教示があった。

168. ナカグロカレキゾウムシ? *Acicnemis kiotoensis* Nakane ?

大原; (1 ex., 18. VII, 高井)

白紋のよく発達した個体である。

XXXI クチキムシ科 Alleculidae

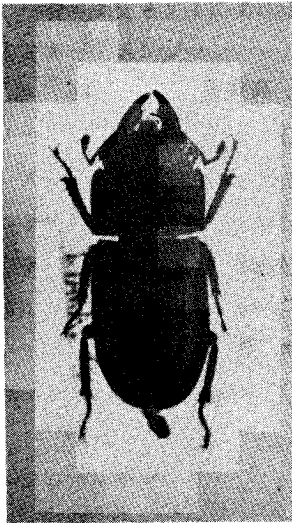
169. アマミツヤオオクチキムシ (新称) *Alleculodes sauteri oshimana* Nakane

大原；(1 ex., 14. VII, 鮫島)
徳之島からは知られていなかった。

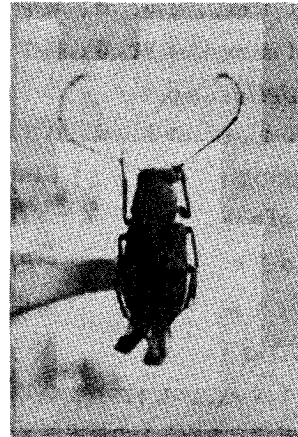
— 参 考 文 献 —

- 13) 中條道崇(1982) 南西諸島産ゴミムシダマシ科甲虫Ⅶ, 中條道夫先生退職記念論文集
: 87-101
- 14) Chujo M. T. (1977) Tenebrionidae of the Nansei Islands II,
Esakia (10): 1-19
- 15) Morimoto K. (1981) The Family Anthribidae of Japan (Col.), (4),
Esakia (17): 53-107
- 16) 中田隆昭 (1982) 徳之島のコガネムシ, 月刊むし (140) : 8-12
- 17) 大平仁夫 (1969) 日本のコメツキムシ(Ⅱ), 昆虫と自然4(11): 25-31
- 18) ——— (1970) 九州に産するコメツキムシ科の珍種(7), 北九州の昆虫16(3)
: 61-64

[高井]



サビクワガタ♂



Nerthomma aplota ♂

半翅目 HEMIPTERA

I ツチカメムシ科 Cydnidae

1. ヒメツチカメムシ *Geotomus prgmaeus* Dallas
亀津; (1 ex., 16. VII, 小林)

II カメムシ科 Pentatomidae

2. アカギカメムシ *Cantao ocellatus* Thunberg
大原; (3 exs., 14. VII, 小林) (4 exs., 14. VII, 溝口)

3. ナナホシキンカメムシ *Calliphra nobilis* Linne
大原; (1 ex., 18. VII, 西野)

徳之島からは初めての記録と思われる、高井・西野(1981)により、SATSUMA30(85)
p. 202に報告された。

4. アカスジカメムシ *Graphosoma rubrolineatum* Westwood
大原; (1 ex., 14. VII, 田窪)

5. ムラサキシラホシカメムシ *Eysarcoris fallax* Breddin
伊仙; (1 ex., 16. VII, 田窪)

6. チャバネアオカメムシ *Plautia crossata stali* Scott
亀津; (1 ex., 17. VII, 小林)
大原; (3 exs., 17. VII, 小林)

大原では夜間の燈火採集により採集された。

7. アオクサカメムシ *Nezara antennata* Scott
亀津; (1 ex., 17. VII, 小林)
大原; (3 exs., 17. VII, 小林)

大原では夜間の燈火採集により採集された。

III ツノカメムシ科 Acanthosomatidae

8. セグロヒメツノカメムシ *Elasmucha signoreti* Scott
大原; (1 ex., 17. VII, 小林)

夜間の燈火採集で得られた。

IV エビイロカメムシ科 Phyllocephalidae

9. エビイロカメムシ *Gonopsis affinis* Uhler
徳和瀬; (4 exs., 17. VII, 小林)

V ヘリカメムシ科 Coreidae

10. ホオヅキカメムシ *Acanthocosis sordidus* Thunberg
亀津; (1 ex., 16. VII, 小林)

- 1 1. ホソハリカメムシ *Cletus trigonus* Thunberg
 亀津；(1 ex., 1 6. VII, 小林)
- 1 2. キベリヘリカメムシ *Megalotomus costalis* Stål
 徳和瀬；(1 ex., 1 7. VII, 小林)
 VI ナガカメムシ科 Lygaeidae
- 1 3. コバネヒョウタンナガカメムシ *Togo hemiptera* Scott
 大原；(1 ex., 1 7. VII, 小林)
 夜間の燈火採集により得られた。
- 1 4. オオモンシロナガカメムシ *Metochus abbreviatus* Scott
 亀津；(2 exs., 1 6. VII, 高井)
 大原；(1 ex., 1 7. VII, 小林)
 大原では夜間の燈火採集により得られた。
 VII オオホシカメムシ科 Largidae
- 1 5. オオホシカメムシ *Physopelta gutta* Burmeister
 大原；(4 exs., 1 7. VII, 小林)
 夜間の燈火採集により得られた。
- 1 6. ヒメホシカメムシ *Physopelta cincticollis* Stål
 亀津；(1 ex., 1 6. VII, 小林)
 大原；(1 ex., 1 7. VII, 小林)
 大原では夜間採集により得られた。
 VIII セミ科 Cicadidae
- 1 7. クロイワニイニイ *Platypleura kuroiwai* Matsumura
 大原；(1 ♀, 1 8. VII, 高井)
- 1 8. ヒメハルゼミ *Euterpnosia chibensis chibensis* Matsumura
 三京；(2 ♂♂, 1 9. VII, 二町)
 徳之島新記録。
 SATSUMA 31 (8 7) p. 8 3 に記録された。

[小 林]

膜翅目 HYMENOPTERA

I セイボウ科 Chrysididae

1. リュウキュウムツバセイボウ *Chrysis fasciata vicaria* Mocšary
(徳和瀬, 1 ex., 17. VII, 高井)

II ツチバチ科 Scoliidae

2. ヒメハラナガツチバチ *Campsomeris annulata sakaguchii* Uchida
(亀津, 1 ♂, 13. VII, 高井)
3. アカアシハラナガツチバチ *Campsomeris mojiensis ryukyuna* Tsuneki
(尾母~白井, 1 ♂, 14. VII, 高井)(大原, 1 ♀, 15. VII, 高井)
4. ヨツボシツチバチ *Scolia quadripustulata formosensis* Betrem
(亀津, 2 exs., 13. VII, 高井)

III ベッコウバチ科 Pompilidae

5. キオビベッコウ *Botozonellus annulatus* Fabricius
(亀津, 1 ♂, 14. VII, 高井)

IV ドロバチ科 Eucmenidae

6. オオフトオビドロバチ *Anterhynchium flavomarginatum* (Smith)
(亀津, 1 ♀, 14. VII, 高井)
7. フカイドロバチ *Rhynchium quinquecinctum murotai* Tano
(亀津, 1 ♂, 13. VII, 高井)

V ジガバチ科 Sphecidae

8. キンモウアナバチ *Sphex diabolicus flammitrichus* Strand
(亀津, 1 ex., 14. VII, 高井)
9. クロアナバチ *Sphex argentatus fumosus* Kohl
(徳和瀬, 1 ex., 17. VII, 高井)

VI コシブトハナバチ科 Anthophoridae

10. アオスジコシブトハナバチ *Amegilla cingulata senahai* (Yasumatsu)
(亀津, 1 ex., 13. VII, 高井)
11. シロモンハナバチ *Thyreus* sp.
(亀津, 1 ex., 14. VII, 高井)

[高井]

1980年度秋期屋久島合宿採集目録

高井 泰(理学部1年)編

1980年の秋期合宿は、前年に引き続き屋久島栗生の青少年旅行村で行なわれた。合宿の期間は、1980年10月5日から9日までである。蝶の原稿が焼失してしまったことなどあって、参加者は、はっきりしないが途中参加者を含め、十数人であった。更に合宿終了と同時に島入りした部員もある。蝶の方の成果ではオジロシジミの採集が目され、田窪(1981)によって報告されたが、この他、メスカムラサキ、リュウキュウアサギマダラ等が記憶にある。

甲虫の方は、前年の採集が全然だったので、行く前から「甲虫なんか採れネェヨ」とさんざん吹き込まれ、屋久島の土を踏んでもいない前から僕なんぞは意気消沈してしまった。しかし、船に乗るときすがは洋上アルプス屋久島で、なんとなく落ち着かなくなってしまった。しかし、大変だったのは、船を降りてからで、延々とバスに乗り続けたことであった。それでもバスの中継地点になっていた尾之間ではしばしの休憩で、バスでの疲れを皆思い思いにいやしていた。しかし、初めて屋久島に来た僕は、「アァこれが屋久島なんだ」と感激のあまりバス会社の建物のまわりをウロチョロと歩きまわり、セシカクマグソコガネの死体なんかを拾い集め、セコイと言われてしまった。

バスが終点栗生に着いてからは、軽からぬ荷物を皆苦しそうに(もともと、どの荷物を運ぶかによってこれは当り外れが大きい)結構長い距離を運んだ。天候にも恵まれず降ったり止んだり、ますますイライラして来る。部屋割りを適当に決めたが、参加者が少ないため、一人当りの宿泊費が高かった。しかも、シャワー(風呂は無い)は、うまくお湯が出たり出なかったりで、一口で言ってお断りだった。少なくとも僕はこういう苦情を言う権利がある程度は悲惨だった。

しかし、僕はシャワー室でオオフタモンウバタマコメツキの死体を見つけて思わず感激してしまった。後になってみれば普通種でも、初めて見る者にとっては宝物なのだ。しかし、シャワーのお湯が出ず、怒り骨髄に達した僕は思わず置き忘れてしまった。そしてその後に登場するのは、M大先輩で、さすが甲虫屋、あっさりこれを持ち去ってしまった。後は泣こうがわめこうが、帰してくれるような人物ではなく、ついに僕は大事な宝物を取り上げられてしまったのである。

ともかくも恵まれぬ天候の中、合宿は終ってしまい、蝶はある程度迷蝶などで成果はあがったが甲虫は目録にした分ぐらいしか採集されず、今一步盛り上がらなかった。しかし、この中でも、キアシクロゴモクムシなど普通種に屋久島未記録種が含まれていたのは愉快を通り越しておもしろかった。

※田窪利朗(1981)1980年秋、屋久島栗生のオジロシジミ SATSUMA(85):

123

採集者名は会員名簿参照。但し前田→前田三千治

(高井)

甲 虫 目 COLEOPTERA

I ハンミョウ科 Cicindelidae

1. ハンミョウ *Cicindela japonica* Thunberg
栗生；(2♂♂, 6. X, 前田)(1♂, 6. X, 遠嶋)

II ゴミムシ科 Harpalidae

2. オオアオモリヒラタゴミムシ *Colpodes buchanani* Hope
栗生；(1 ex., 8. X, 前田)
3. ヒメケゴモクムシ *Harpalus jureceki* (Jedlička)
栗生；(1♂, 8. X, 高井)
4. キアシクロゴモクムシ *Harpalus sinicus sinicus* Hope
栗生；(1♂1♀, 8. X, 高井)
5. ニセクロゴモクムシ *Harpalus simplicidens* Schauberger
栗生；(1♂, 8. X, 高井)
6. アトワアオゴミムシ *Chlaenius virgulifer* Chaudoir
栗生；(1♂, 6. X, 前田)

III シデムシ科 Silphidae

7. モモフトシデムシ *Necrodes nigricornis* Harold
栗生；(1♀, 7. X, 高井)(1♀(未熟個体), 8. X, 高井)

IV コガネムシ科 Scarabaeidae

8. セスジカクマグソコガネ *Rhyparus azumai* Nakane
尾之間；(4 exs.(死体), 6. X, 高井)
夜間に燈火に飛来したものであろうが、海岸の林に向いた窓辺のベランダに何頭もの死体が見られた。
9. フタスジカンショコガネ *Apogonia bicarinata* Lewis
栗生；(1 ex., 9. X, 高井)
10. クロコガネ *Holotrichia kiotoensis* Brenske
尾之間；(1 ex.(死体), 6. X, 高井)
セスジカクマグソコガネと同様にして得られた。
11. アオドウガネ *Anomala albopilosa albopilosa* Hope
栗生；(2 exs., 8. X, 前田)(1 ex., 8. X, 高井)

V コメツキムシ科 Elateridae

12. サビキコリ *Agrypnus binodulus* Motschulsky
栗生；(1 ex., 8. X, 前田)

13. フタモンウバタマコメツキ *Paracalais larvatus pini* Lewis
栗生；(1 ex., 7. X, 前田)

VI ナガシンクイムシ科 Bostrychidae

14. オオナガシンクイ *Heterobostrychus hamatipennis* Lesne
栗生；(1 ex., 8. X, 前田)

VII テントウムシ科 Coccinellidae

15. ベダリヤテントウ *Rodolia cardinalis* Mulsant
栗生；(1 ex., 7. X, 高井)

16. コクロヒメテントウ *Scymnus ishidai* Araki
栗生；(1 ♂, 6. X, 前田)

17. ダンダラテントウ *Menochilus sexmaculatus* Fabricius
栗生；(1 ex., 7. X, 前田)

18. ナミテントウ *Harmonia axyridis* (Pallas)
栗生；(1 ex., 7. X, 溝口)

バンガローの中で得られた。上記種名のもと考えられるが屋久島における本種とクリサキテントウ *H. yedoensis* Takizawa の関係はよく知られていない。

19. ナナホシテントウ *Coccinela septempunctata bruckii* Mulsant
栗生；(1 ex., 7. X, 高井)

20. ヒメカメノコテントウ *Propylea japonica* Thunberg
栗生；(1 ex., 6. X, 前田)(1 ex., 8. X, 高井)

VIII ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae

21. ニジゴミムシダマシ *Tetraphylus lunuliger* Marseul
栗生；(1 ex., 8. X, 高井)

IX ハムシダマシ科 Lagriidae

22. ハムシダマシ *Lagria nigricollis* Hope
栗生；(1 ex., 6. X, 前田)

X カミキリムシ科 Cerambycidae

23. クロカミキリ *Spondylis buprestoides* Linné
尾之間；(1 ♂(死体), 6. X, 高井)

セスジカクマグソコガネやクロコガネと同様にして得られた。

24. ヒゲナガヒメカミキリ *Ceresium longicorne* Pic
栗生；(1 ex., 6. X, 前田)

25. キボシカミキリ *Psacotha hilaris insularis* Hayashi
栗生；(1 ♂, 6. X, 下條)

26. ムツボシシロカミキリ *Olenecamptus bilobus* Fabricius
 栗生; (1 ex., 6. X, 遠嶋) (1 ex., 6. X, 高井) (1 ex., 8. X, 前田)
27. オビレカミキリ *Euseboides matsudai* Gressitt
 栗生; (1 ex., 6. X, 前田) (2 exs., 8. X, 前田)
28. ワモンサビカミキリ *Pterolophia annulata* Chevrolat
 栗生; (1 ex., 8. X, 前田) (1 ex., 8. X, 高井)
- XII ハムシ科 Chrysomeridae
29. ウリハムシ *Aulacophora femoralis* Motschulsky
 栗生; (1 ex., 8. X, 高井)
30. クロウリハムシ *Aulacophora nigripennis* Motschulsky
 栗生; (2 exs., 5. X, 前田) (1 ex., 8. X, 前田) (1 ex., 8. X, 高井)
31. タイワンツブノミハムシ *Apthoma formosana* Chen
 栗生; (1 ex., 6. X, 前田)
- XIII ゾウムシ科 Curculionidae
32. トゲアシゾウムシ *Anosimus decoratus* Roelofs
 栗生; (1 ex., 6. X, 前田)
33. シロアナキゾウムシ *Hylobius vossi* Chujo[^]
 栗生; (2 exs., 6. X, 前田)
34. ニセマツノシラホシゾウムシ *Shirahoshizo rufescens* Roelofs
 栗生; (2 exs., 8. X, 前田)
35. タカオマルクチカクシゾウムシ *Orochlesis takaosanus* Kono[^]
 栗生; (2 exs., 6. X, 前田)
- XIII オサゾウムシ科 Rhynchophoridae
36. オオゾウムシ *Hyposipalus gigas* Fabricius
 栗生; (2 exs., 8. X, 高井)

〔 高 井 〕

膜翅目 HYMENOPTERA

I ドロバチ科 Eucmenidae

1. スズバチ *Oreumenes decoratus* Smith
(栗生; 1 ex., 6. X, 高井)
2. オオフタオビドロバチ *Anterhynchium flavomarginatum micado* Kitseh
(栗生, 1 ♀, 8. X, 高井)

II スズメバチ科 Vespidae

3. *Vespula* sp.
(栗生, 1 ♀, 8. X, 高井)

*Vespula*属ではクロスズメバチが広く分布するが、最近になってクロスズメバチから、シダクロスズメバチが分離され、それ以後両者を区別した上でのクロスズメバチの屋久島からの記録は無く、シダクロスズメバチのみが知られる。今回採集された1頭の働き蜂は、両者の中間的な色彩をしており、どちらの種であるか判別できない。(山根先生の御教示による)

III ジガバチ科 Sphecidae

4. サトジガバチ *Ammophila sabulosa nipponica* Tsuneki
(栗生, 1 ex., 8. X, 高井)
5. クロアナバチ *Sphex argentatus fumosus* Kohl
(栗生, 1 ex., 8. X, 高井)

IV コシブトハナバチ科 Anthophoridae

6. ルリモンハナバチ *Thyreus decorus* Smith
(栗生, 1 ex., 6. X, 田窪)(栗生, 3 exs., 8. X, 高井)

V コンボウヤセバチ科 Gasteruptionidae

7. コンボウヤセバチ *Gasteruption thomsoni* Schletterer
(栗生, 1 ex., 8. X, 高井)

[高 井]

LIEBEN 第18号の訂正など

三 浦 幹 夫

本誌第18号の「栗野採集報告(1979年)」において pp 8-24 B. COLEOPTERA の分は私が担当して書いたが、不勉強と不注意のためいくつかの誤りを書いてしまったので、ここで訂正させていただき深くお詫び申し上げますと共に、今後このようなことのないよう反省したい。

p - No 訂 正

- 9 - 28. *Hoplia moerens* Waterhouse クロアシナガコガネとしたものを次の2種に訂正する。
28. *H. communis* Waterhouse アシナガコガネ
(2 exs., 6. V, 三浦)(1 ex., 11. V, 三浦)(1 ex., 13. V, 三浦)
H. reini Heyden ラインアシナガコガネ
(7 exs., 5. V, 三浦)(54 exs., 12. V, 三浦)(1 ex., 13. V, 三浦)
この2種は頭楯の形(*communis*では側縁が前方に向って狭くなる台形で、前縁中央が湾入、*reini*では横に長い長方形で前縁は長線状)と前胸背後角(*communis*では、まるく、*reini*では角ばる)により区別は容易である。
- 20 - 167. *Exocentrus lineatus* Bates アレモンマルケシカミキリと同定されたものはすべて次種であったので、本種を削除する。
- 20 - 168. *Exocentrus montilineatus* Kusama et Komiya ミヤマケシカミキリとしたものの命名者名を次のように訂正する。
168. *E. montilineatus* Kusama et Tahira
- 21 - 189. *Lypesthes japonicus* Ohno ニホンケブカサルハムシ?としたものを次種に訂正する。同定して下さった中根猛彦博士にお礼申し上げます。
189. *L. itoi* Chujo スギケブカサルハムシ
- 23 - 213. *Amystax satanus* Nakane アトモンヒョウタンゾウムシとして記録したものは次種が含まれていた。(該当のデータを示す)
- A. fasciatus* Roelofs オビモンヒョウタンゾウムシ
(4 exs., 27. IV, 三浦)(1 ex., 13. V, 三浦)
この2種は体形(*satanus*の方が細形で、*fasciatus*では上翅が基部に近いところで急に幅広くなる)と上翅端の立毛(*satanus*の方がより太く長いため肉眼でも目立つほどであるが、*fasciatus*ではほとんど目立たない)に差が認められる。

会 員 名 簿

1981年3月1日現在

顧問：新 敏夫（教養部生物学教室教授）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 二町 一成（農学部農学科） | 大牟田淑子（農学部畜産学科3年） |
| 神園 政行（医学部4年） | 杉山秀一郎（農学部園芸学科3年） |
| 木下 寛之（農学部大学院2年） | 田窪 利朗（水産学部水産学科3年） |
| 古賀 俊光（農学部大学院2年） | 川崎 昭宏（水産学部水産学科3年） |
| 小島 貴志（工学部建築学科4年） | 小林 真澄（水産学部水産学科3年） |
| 紫田 俊幸（水産学部大学院1年） | 野間美代子（農学部畜産学科3年） |
| 田口 幸治（理学部生物学科4年） | 三浦 幹夫（理学部生物学科2年） |
| 前田 信孝（農学部農学科4年） | 藤井 晴朗（医学部2年） |
| 前田三千治（理学部生物学科大学院1年） | ○富山 清升（理学部生物学科2年） |
| 井上 栄明（農学部農学科4年） | ◎溝口 信彦（理学部生物学科2年） |
| 大坪 博文（教育学部中学理科4年） | 守山 泰司（歯学部2年） |
| 光枝 洋（法文学部文学科4年） | 久保 正昭（理学部生物学科2年） |
| 村上 貴文（農学部農学科4年） | 遠嶋 太志（農学部農学科1年） |
| 大賀 康雄（農学部畜産学科4年） | 高井 泰（理学部地学科1年） |
| 鮫島 真一（教育学部小学校課程3年） | 上原 弘行（理学部生物学科1年） |
| 下川 信貴（農学部畜産学科3年） | 西野 勝人（理学部生物学科1年） |
| 木野田 毅（理学部生物学科3年） | 野添 和久（理学部地学科1年） |
| 加藤いずみ（教育学部小学校課程3年） | 水主 秀志（工学部化学工学科1年） |
| 西口 雅彦（農学部林学科3年） | 宮元 真紀（水産学部水産学科1年） |
| 下條 信輔（工学部建築学科3年） | 豊留 圭子（水産学部水産学科1年） |
| | 森田ゆう子（水産学部水産学科1年） |

◎ 主将 ○ 副主将

謝 辞

本会の日常的な活動および本号の発行に関し、故新敏夫先生（本会顧問、教養部教授）には多大な御指導を頂きました。また中根猛彦先生（理学部教授）には甲虫目の一部につき同定を頂きました。湯川淳一先生（農学部助教授）には多々御指導を頂きました。森本桂先生（九大農学部助教授）には、ゾウムシ類の一部について同定を頂き文献の恵与を頂きました。更にハチ類の同定は山根正気先生（理学部助手）櫛下町鉦敏先生（農学部助手）長瀬博彦氏（鹿昆同）にお願い致しました。江平憲治氏（本会OB）には、徳之島合宿に際し、いろいろとお世話を頂きました。

また教養部の田川日出夫、山下昇両先生には新先生追悼号の発行に当り、御世話を頂きました。

その他、合宿地では地元の方々に多々御世話になりました。

以上の方々に厚く御礼申し上げます。

会員一同

お 知 ら せ

本会顧問であった新敏夫先生の御逝去にともない、中根猛彦先生（理学部教授）に顧問をお願いしたところ快くお引き受け下さり、決定致しましたのでお知らせ致します。中根先生には、今後ますます御指導の程、お願い申し上げます。

会員一同

編集後記

- さんざんの難産の末やっとLEBEN 19号が世に出た。前の18号が何だかんだ言いながらも1980年中に出ているので3年余りの空白ができてしまった。しかし徳之島合宿のところでも述べたように、未だ合宿の採集品の同定は終わっていないものがある。むしろ、1週間もの間、合宿する成果を毎年1冊のペースで出してゆくことの方に無理があると行ってよいかも知れない。また生研が抱えている体質的な問題もあり、更に会員宅が災害に遭ったり、と様々な要因が積み重ってこのように発刊が遅れてしまった。しかし、最も大きな要因が編集者の怠慢であることは明らかであって、これ以上、弁解がましいことを書くのは惨めなだけなので止めておこう。
- しかし何よりも申し訳なく、心苦しいのは、新先生にこの19号を見て頂けなかったことである。まるで恩を仇で返したような気さえする。取り返しをつかないことだ。今後断じてこのようなことが無いよう、また、こんな不幸が決して無いよう祈りたい。
- 内容的には、未だ“電話帳”の域を脱していないかも知れないが、今後は一人でも多くの部員の参加によるLEBENを作ってゆきたい。植物の合宿での成果が報告されないのは残念なことである。それでも甲虫に関しては、合宿での成果が割合よく挙げたため、見栄えのする目録が、できたような気がする。ただ、その成果をどれだけ消化したかと聞かれると自信を無くしてしまう。合宿の採集品について研鑽しあう場が必要だろう。
- 本号に掲載した合宿に初々しく1年生として参加した部員のうち順調にいった部員は(こういう注釈が鹿大では異和感が無い)早くも卒業。本当に四年間などアッという間に過ぎてゆく。一体、その中で何が得られるのだろうか。

LEBEN 19号 鹿児島大学学友会生物研究会会誌

発行日	1984年3月24日
発行者	溝口 信彦
発行所	鹿児島大学学友会生物研究会 鹿児島市郡元町1丁目 鹿児島大学学友会内 〒890
編集者	高井 泰
印刷所	明るい窓社